



第115回

日本循環器学会中国地方会

プログラム

会期 2019年11月30日 土

12月1日 日 市民公開講座

会場 JMSアステールプラザ
(広島市)

会長 榎野 新 労働者健康安全機構
中国労災病院 院長



中国労災病院

**第115回日本循環器学会
中国地方会
プログラム**

会長 榎野 新

労働者健康安全機構中国労災病院 院長

第115回日本循環器学会中国地方会の開催にあたって

第115回日本循環器学会中国地方会
会長 榎野 新
労働者健康安全機構中国労災病院 院長



第115回日本循環器学会中国地方会を担当させていただくにあたり一言ご挨拶を申し上げます。
伝統ある本学会を担当させていただくことになり学会員の皆様に感謝申し上げますとともに、身の引き締まる思いで学会準備を進めています。

循環器学会地方会の目的は、循環器専門医にとっては知識の整理・更新ができること、若い医師、特に臨床研修医には発表の機会を提供することにより循環器病学に興味を持ってもらうこと、コ・メディカルの方々には循環器疾患のチーム医療を理解して主体的に診療に携わってもらうこと、と考えています。今回の地方会では一般演題の他、若手研究者セッション、研修医セッション、特別企画、教育セッション、ランチョンセミナー、ダイバーシティ推進委員会企画、AHA BLSヘルスケアプロバイダーコース、等を通じてこれらの目的が達成できるよう力を尽くして参ります。

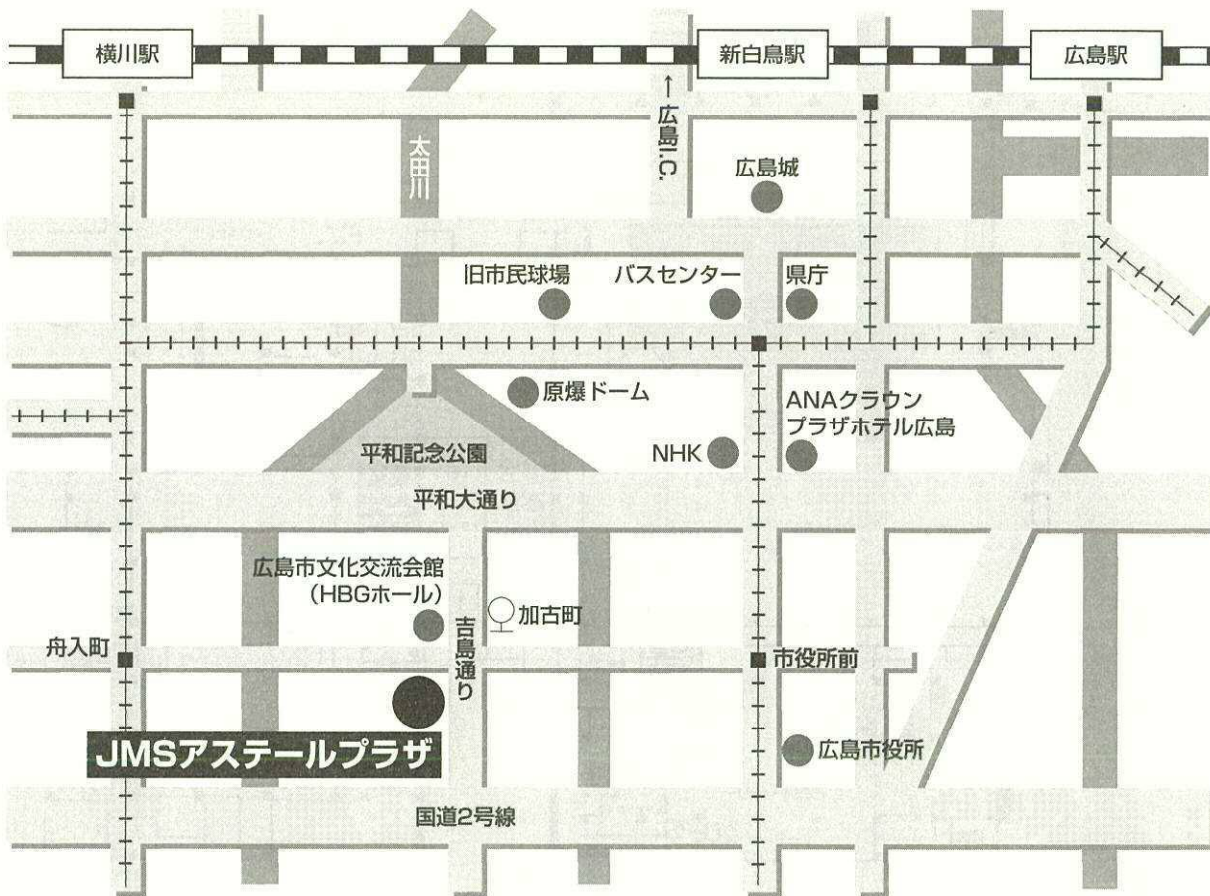
わが国では2015年を境に人口、特に生産年齢が減少に転じ、2040年に向けて高齢者が増加していきます。特別企画では「高齢者の心不全」をテーマに、これから増えていく高齢者に多く見られる心不全の病態・治療・フォローについて、3名のエキスパートの先生方に解説していただくことにしました。

また教育セッションでは、兵庫医科大学循環器内科・冠疾患科教授 石原正治先生と国立病院機構岡山医療センター循環器内科統括診療部長 松原広己先生にご講演をお願いしています。

学会は11月30日(土)に広島市の「JMSアステールプラザ」で開催致します。翌12月1日(日)の市民公開講座につきましては中国労災病院のある呉市の「ビュー・ポートくれ」で開催させていただくことに致しました。

多くの会員の皆様にご参加いただき、本会が実り多い有意義な会になりますことを祈念してご挨拶に代えさせていただきます。

交通のご案内



会場：JMSアステールプラザ

〒730-0812 広島県広島市中区加古町4-17

TEL：082-244-8000

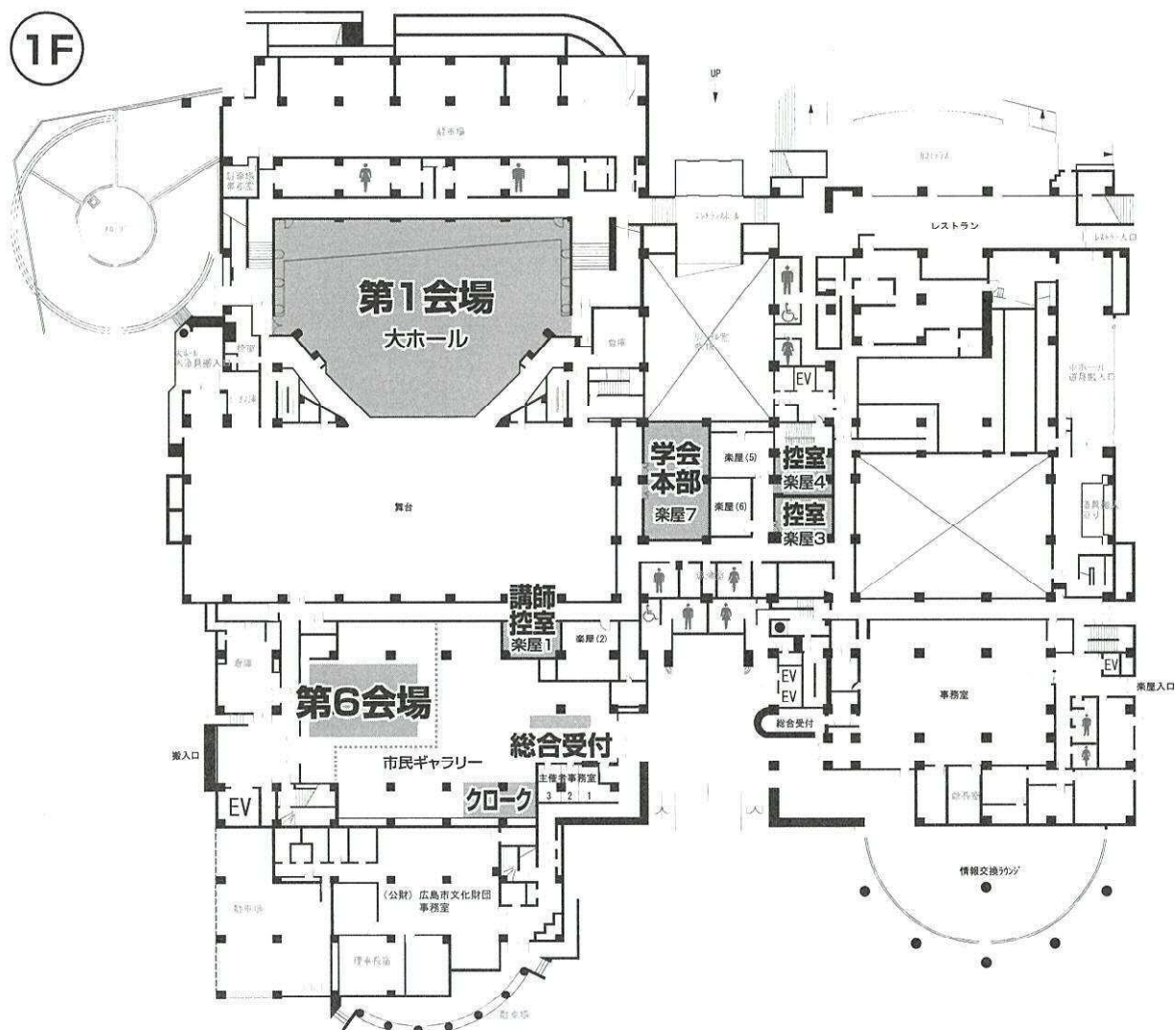
JR広島駅からの交通手段

市内電車利用の場合 広島港行（紙屋町経由）－市役所前下車（600m）
江波行－舟入町下車（400m）

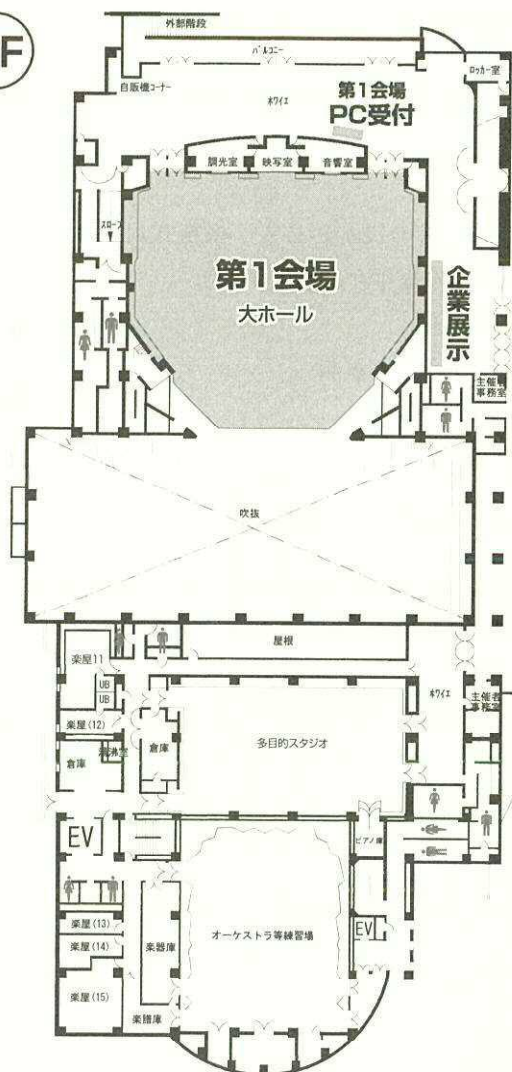
バス利用の場合 広島バス 24番路線
吉島営業所行または吉島病院行－加古町下車（200m）

タクシー利用の場合 約15分

会場案内図



2F



4F



7F



ご案内

参加者の皆様へ

◆参加受付

11月30日(土) 8:20～16:45【1階 市民ギャラリー】

地方会参加費：医師および医療関係者 3,000円

コメディカル 1,000円

初期研修医 1,000円(証明書の提示が必要 ※様式自由)

学生 無料(学生証の提示が必要)

教育セッション参加費：医師および医療関係者 1,000円

初期研修医・コメディカル・学生 無料

プログラム集：1,000円

※会期中は必ず参加証をご着用ください。参加証は再発行ができませんので、大切に保管してください。

◆クローク

11月30日(土) 8:20～【1階 市民ギャラリー】

◆中国支部AHA BLS ヘルスケアプロバイダーコース

日程：11月30日(土) 13:05～18:05

会場：JMSアステールプラザ 1階 市民ギャラリー

<今後の日程> 日本循環器学会ホームページよりご確認ください。

◆循環器専門医資格更新に必要な研修単位の登録方法

総合受付にて各種参加費をお支払い後、「循環器専門医カード」を提示のうえ、ご登録ください。

カードの再発行が必要な場合は、単位登録受付に再発行申請書をご用意しておりますのでご申告ください。なお、発行時期等は、申請書をご確認ください。

下記の期間中に登録を忘れた場合、プログラム・参加証等の他書類で研修単位を申告されても受付いたしません。

<学会研修>

研修単位：5単位

単位登録：参加受付期間中

受付場所：1階 市民ギャラリー「循環器専門医単位登録受付」

<教育セッション>

研修単位：3単位

単位登録：各セッションの開始30分前～終了30分前まで

受付場所：2階 第1会場前「単位登録受付」

<DVDセッション(医療安全・倫理に関する講演会)>

DVDセッション参加費：無料(参加受付不要)

研修単位：2単位

単位登録：セッション開始30分前～終了30分前まで

受付場所：4階 第5会場「DVDセッション単位登録受付」

評議員会

日時：11月30日（土） 11:35～12:05

場所：第3会場（4階 大会議室）

演題抄録の掲載

全ての演題抄録は日本循環器学会ホームページに掲載します。日本循環器学会ホームページへの掲載にあたって、抄録の著者による校正はいたしませんのであらかじめご了承ください。訂正等がある場合には、地方会終了後速やかに日本循環器学会事務局（本部事務局）までご連絡ください。

事務局

学会事務局 労働者健康安全機構中国労災病院

〒737-0193 広島県呉市広多賀谷1-5-1

運営事務局 株式会社メッド

〒701-0114 岡山県倉敷市松島1075-3

TEL：086-463-5344 E-mail：jcs-ch115@med-gakkai.org

発表者の方へ

◆PC受付

第1会場受付

11月30日（土）8:20～16:00【2階 大ホール前】

第2～5会場受付

11月30日（土）8:20～14:00【各会場前】

※必ずご自身が発表する会場のPC受付へお越しください。

◆進行情報

セッション分類	発表	質疑
一般演題	5分	2分
若手研究者奨励賞（YIA）	7分	3分
研修医奨励賞	5分	3分

- ・発表時間は時間厳守でお願いいたします。
- ・発表終了1分前 黄ランプ、終了時・超過 赤ランプ

◆発表方法

- ・発表はPC発表（PowerPoint）に限ります。
- ・発表データまたPC本体の受付は、必ずご自身の発表30分前（朝一番のセッションは15分前）までに上記PC受付にてお済ませください。PC受付でのデータ修正はできません。
- ・データ持ち込み・PC持ち込みのいずれの場合でも、スライド送りの操作は、演台上のマウスまたはキーボードにてご自身で操作していただきます。（レーザーポインタもご用意しております。）
- ・発表の10分前までに、次演者席にご着席ください。
- ・PowerPointの「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。

◆データの作成環境

- ・アプリケーション：Windows MS PowerPoint 2007～2016
- ・フォント：MSゴシック・明朝、MSPゴシック・明朝
Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman

◆データ持ち込み

- ・発表データは、USBメモリーまたはCD-Rにてお持ちください。メディア内には、発表データのみを保存してください。
- ・Macintoshの場合は、動作確認済みのPC本体をご自身でお持ち込みください。
- ・動画データをご使用の場合はWindows Media Playerで再生可能であるものに限定いたしますが、ご発表データは上記の通りデータを持ち込んでいただき、バックアップのために動作確認をされたご自身のPCもお持ちください。
- ・お預かりした発表データは、学会終了後破棄いたします。

◆PC持ち込み

- ・パソコンのACアダプター、外部出力用変換ケーブルは、必ずご自身でご用意ください。
- ・会場でご用意するPCケーブルコネクタの形状は、D-SUB mini 15pin (図参照) です。この出力端子をもつパソコンをご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には、必ずご持参ください。

※HDMIの出力端子には対応しておりません。同様に変換アダプターをご持参ください。

- ・バッテリー切れ防止のため、電源ケーブルをご持参ください。
- ・スクリーンセーバーならびに省電力設定、パスワード入力には事前に解除してください。



◆利益相反 (COI) の開示について

- ・会員、非会員の別を問わず、今回の演題発表・講演に際して「臨床研究に関連する企業、法人組織や営利を目的とした団体」との経済的な関係について、過去3年間におけるCOI状態の有無を発表時に必ず表示してください (共同演者も含めて、配偶者、一親等の親族、生計を共にする者も含めて開示が必要です)。
- ・発表スライドの最初 (または演題・発表者などを紹介するスライドの次) に開示してください。利益相反の指針および開示方形式については日本循環器学会ホームページをご確認ください。

日本循環器学会ホームページ： http://www.j-circ.or.jp/coi/coi_index.htm

座長の方へ

- ・担当セッション開始10分前までに、次座長席にご着席ください。
- ・進行は座長に一任いたしますが、時間厳守にてお願いいたします。

その他

- ・質疑応答は簡潔にお願いいたします。発言希望者は、予め会場に設置したマイクの前に並び、座長の指示に従ってください。追加発言や質疑応答のためのPCプレゼンテーションは受け付けません。
- ・会場での呼び出しは出来ません。
- ・許可のない掲示・展示・印刷物の配布・撮影・録音は固くお断りいたします。

若手研究者奨励賞(YIA)、研修医奨励賞について

若手研究者、研修医を対象に、エントリーいただきました演題の中から優れた演題を表彰いたします。

評価方法：以下の3点につきそれぞれ総合的に評価を行います。

- 1) 内容(新規性、独創性、発展性を含む) 10点満点
- 2) 演者の理解度、質疑応答 5点満点
- 3) プレゼンテーション(まとめ方、話し方、時間配分) 5点満点

評価、選考は以下の選考委員で行います。

若手研究者奨励賞(YIA) 審査員

伊藤 浩(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科学)
上村 史朗(川崎医科大学 循環器内科)
木原 康樹(広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学)
矢野 雅文(山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学)
山本 一博(鳥取大学医学部 病態情報内科学分野)

研修医奨励賞 審査員

石田 万里(広島大学大学院医系科学研究科 心臓血管生理医学)
小田 強(鳥根県立中央病院 循環器科)
加藤 晴美(倉敷中央病院 循環器内科)
衣笠 良治(鳥取大学医学部 病態情報内科学分野)
小島 淳(川崎医科大学総合医療センター 内科)
小林 茂樹(山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学)
高橋 信也(広島大学大学院医系科学研究科 外科学)
寺坂 律子(岡山済生会総合病院 循環器内科)
根石 陽二(川崎医科大学 循環器内科)
松田 圭司(労働者健康安全機構中国労災病院 循環器内科・検査科)
吉栖 正生(広島大学大学院医系科学研究科 心臓血管生理医学)
分山 隆敏(徳山中央病院 循環器内科)

◎表彰式

発表者または代理の方は必ず表彰式に参加してください。

11月30日(土) 14:45～15:05 第1会場(2階 大ホール)

座長一覧

若手研究者奨励賞

<第1会場>

Y01～Y06	8:45～9:45	広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学 鳥取大学医学部 病態情報内科学分野	木原 康樹 山本 一博
---------	-----------	--	----------------

研修医奨励賞

<第4会場>

R01～R05	8:45～9:25	研修医奨励賞1 山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学 広島大学大学院医系科学研究科 心臓血管生理医学	小林 茂樹 石田 万里
R06～R10	9:25～10:05	研修医奨励賞2 広島大学大学院医系科学研究科 心臓血管生理医学 岡山済生会総合病院 循環器内科	吉栖 正生 寺坂 律子
R11～R15	10:05～10:45	研修医奨励賞3 倉敷中央病院 循環器内科 徳山中央病院 循環器内科	加藤 晴美 分山 隆敏
R16～R19	10:45～11:17	研修医奨励賞4 川崎医科大学総合医療センター 内科 労働者健康安全機構中国労災病院 循環器内科・検査科	小島 淳 松田 圭司
R20～R24	13:10～13:50	研修医奨励賞5 鳥取大学医学部 病態情報内科学分野 川崎医科大学 循環器内科	衣笠 良治 根石 陽二
R25～R29	13:50～14:30	研修医奨励賞6 広島大学大学院医系科学研究科 外科学 島根県立中央病院 循環器科	高橋 信也 小田 強

一般演題

<第1会場>

O01～O06	9:55～10:37	不整脈1 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科 県立広島病院 循環器内科	渡邊 敦之 三浦 史晴
O07～O12	10:37～11:19	不整脈2 土谷総合病院 循環器内科 山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学	村岡 裕司 吉賀 康裕

<第2会場>

O13～O17	8:45～9:20	虚血性心疾患1 松江赤十字病院 循環器内科 労働者健康安全機構中国労災病院 循環器内科・検査科	城田 欣也 松田 圭司
O18～O21	9:20～9:48	虚血性心疾患2 土谷総合病院 循環器内科 倉敷中央病院 循環器内科	沖本 智和 福 康志

O22～O26	9:48～10:23	虚血性心疾患3	広島市立広島市民病院 循環器内科 川崎医科大学 循環器内科	大塚 雅也 久米 輝善
O27～O31	10:23～10:58	虚血性心疾患4	山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学 JA広島総合病院 循環器内科	岡村 譽之 莊川 知己
O32～O38	13:10～13:59	不整脈3	倉敷中央病院 循環器内科 鳥取大学医学部 病態情報内科学分野	田坂 浩嗣 小倉 一能
O39～O43	13:59～14:34	心筋炎・心筋症1	広島大学病院 循環器内科 川崎医科大学 循環器内科学	栗栖 智 玉田 智子
O44～O48	14:34～15:09	心筋炎・心筋症2	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科学 山陰労災病院 循環器内科	中村 一文 尾崎 就一
<第3会場>				
O49～O52	8:45～9:13	心不全	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 岡山県南東部(玉野)総合診療医学講座 広島大学病院 循環器内科	谷山真規子 日高 貴之
O53～O56	9:13～9:41	全般的問題	倉敷中央病院 循環器内科 中国電力株式会社中電病院 内科	多田 毅 石橋 克彦
O57～O61	13:10～13:45	弁膜症1	広島市立広島市民病院 心臓血管外科 山口県済生会下関総合病院 心臓血管外科	大島 祐 伊東 博史
O62～O66	13:45～14:20	弁膜症2	心臓病センター榊原病院 循環器内科 松江赤十字病院 循環器内科	吉田 俊伸 春木 伸彦
O67～O73	14:20～15:09	肺・静脈	国立病院機構岡山医療センター 循環器内科 山陰労災病院 心臓血管外科	宗政 充 藤原 義和
<第5会場>				
O74～O79	13:10～13:52	心内膜炎・先天性・他	岡山済生会総合病院 内科・循環器内科 済生会広島病院 循環器内科	池田 哲也 渡辺 光章
O80～O85	13:52～14:34	高血圧・腫瘍	岡山済生会総合病院 循環器内科 広島赤十字・原爆病院 循環器内科	吉川和歌子 出井 尚美
O86～O89	14:34～15:02	末梢血管	広島大学病院 心臓血管外科 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科	黒崎 達也 戸田 洋伸

日 程 表

第1会場 2F 大ホール		第2会場 2F 中ホール		第3会場 4F 大会議室	
	開会式				
8:45		8:45	虚血性心疾患1 (O13～O17) 座長：城田 欣也／松田 圭司	8:45	心不全 (O49～O52) 座長：谷山真規子／日高 貴之
	若手研究者奨励賞 (Y01～Y06) 座長：木原 康樹／山本 一博	9:20	虚血性心疾患2 (O18～O21) 座長：沖本 智和／福 康志	9:13	全般的問題 (O53～O56) 座長：多田 毅／石橋 克彦
9:45		9:48	虚血性心疾患3 (O22～O26) 座長：大塚 雅也／久米 輝善	9:41	
9:55	不整脈1 (O01～O06) 座長：渡邊 敦之／三浦 史晴	10:23	虚血性心疾患4 (O27～O31) 座長：岡村 譽之／荘川 知己	9:55	ダイバーシティ推進委員会企画 「教えて、先輩！」 座長：石田 万里 中野由紀子 演者：玉田 智子 谷山真規子 中野由紀子 石田 万里
10:37	不整脈2 (O07～O12) 座長：村岡 裕司／吉賀 康裕	10:58		11:25	
11:19				11:35	支部総会(評議員会)
12:15	ランチョンセミナー1 座長：本藤 達也 演者：大西 勝也 共催：武田薬品工業株式会社	12:15	ランチョンセミナー2 座長：土手 慶五 演者：東 幸仁 共催：田辺三菱製薬株式会社	12:05	
13:05		13:05		12:15	ランチョンセミナー3 座長：平位 有恒 演者：熊谷浩一郎 共催：第一三共株式会社
13:15	特別企画 「高齢者の心不全」 座長：榎野 新 演者：山本 一博 中野由紀子 木原 康樹	13:10	不整脈3 (O32～O38) 座長：田坂 浩嗣／小倉 一能	13:05	
		13:59	心筋炎・心筋症1 (O39～O43) 座長：栗栖 智／玉田 智子	13:10	弁膜症1 (O57～O61) 座長：大島 祐／伊東 博史
14:45	表彰式	14:34	心筋炎・心筋症2 (O44～O48) 座長：中村 一文／尾崎 就一	13:45	弁膜症2 (O62～O66) 座長：吉田 俊伸／春木 伸彦
15:05		15:09		14:20	肺・静脈 (O67～O73) 座長：宗政 充／藤原 義和
15:15	教育セッション1 「最新ガイドラインからみた 急性冠症候群の考え方」 座長：本藤 達也 演者：石原 正治			15:09	
16:15	教育セッション2 「慢性血栓塞栓性 肺高血圧症の治療」 座長：杉野 浩 演者：松原 広己				
17:15	閉会式				

教育セッション

1. 11月30日(土) 15:15～16:15 第1会場

座長：労働者健康安全機構中国労災病院 循環器内科 本藤 達也

「最新ガイドラインからみた急性冠症候群の考え方」

兵庫医科大学 内科学 循環器・腎透析内科 石原 正治

2. 11月30日(土) 16:15～17:15 第1会場

座長：国立病院機構呉医療センター 循環器内科 杉野 浩

「慢性血栓塞栓性肺高血圧症の治療」

国立病院機構岡山医療センター 循環器内科 松原 広己

※参加受付は30日(土) 8時20分から総合受付にて行います。

参加費と引き換えに教育セッション参加証をお渡しいたします。

研修単位の付与は会場前の単位受付にて行います。

※日本循環器学会総会認定循環器専門医資格更新に必要な研修単位の登録：3単位

ダイバーシティ推進委員会企画

11月30日(土) 9:55~11:25 第3会場

「教えて、先輩！」

座長：中国支部ダイバーシティ推進委員会、広島大学	石田 万里
日本循環器学会ダイバーシティ推進委員会、広島大学	中野由紀子
コメンテーター：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科学	伊藤 浩
川崎医科大学 循環器内科	上村 史朗
広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学	木原 康樹
山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学	矢野 雅文
鳥取大学医学部 病態情報内科学分野	山本 一博

1. 子育ても仕事もしたい！どうすればうまくいく？

川崎医科大学 循環器内科学 玉田 智子

2. 総合内科・循環器内科で学生教育や医療を実践する女性循環器医

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 岡山県南東部(玉野)総合診療医学講座 谷山真規子

3. 不整脈のチーフとして指揮をとる女性循環器医

広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学 中野由紀子

4. 基礎研究をしている女性循環器医

広島大学大学院医系科学研究科 心臓血管生理医学 石田 万里

DVDセッション

DVDセッション研修内容：第83回学術集会で開催された
「医療安全に関する講演会」、「倫理に関する講演会」収録分

11月30日(土) 8:45～10:45 第5会場

医療安全に関する講演会

座長：札幌医科大学 循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座 三浦 哲嗣

「医療事故調査制度」と医療安全

日本医療安全調査機構 木村 壮介

倫理に関する講演会

座長：大阪大学キャンパスライフ健康支援センター 瀧原 圭子

研究倫理における被験者保護とサイエンスジェンナーから臨床研究法まで

琉球大学臨床薬理学講座 植田真一郎

※日本循環器学会認定循環器専門医資格更新に必要な研修単位の登録：2単位
(会場にて単位登録を行います。)

ただし、第83回学術集会で開催された「医療安全に関する講演会」「倫理に関する講演会」を聴講または、インターネットで同講演を視聴し、すでに単位登録をされた方、または2019年4月以降の地方会DVDセッションにて、既に単位登録をされた方は単位加算ができません。

特別企画

11月30日(土) 13:15～14:45 第1会場

「高齢者の心不全」

座長：労働者健康安全機構中国労災病院 院長 榎野 新

1. HFpEF, HFmrEFの病態・治療

鳥取大学医学部 病態情報内科学分野 山本 一博

2. 不整脈と心不全

広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学 中野由紀子

3. 心不全の地域医療連携

広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学 木原 康樹

ランチョンセミナー

1. 11月30日(土) 12:15~13:05 第1会場

座長：労働者健康安全機構中国労災病院 循環器内科 本藤 達也

「心不全リスクの高い糖尿病患者さんにどう向き合うか？」

大西内科ハートクリニック 大西 勝也

共催：武田薬品工業株式会社

2. 11月30日(土) 12:15~13:05 第2会場

座長：広島市立安佐市民病院 副院長 土手 慶五

「SGLT2阻害薬に関する最新のトピックス：CANVAS試験から CREDENCE試験まで」

広島大学原爆放射線医科学研究所 ゲノム障害医学研究センター 再生医科学部門 東 幸仁

共催：田辺三菱製薬株式会社

3. 11月30日(土) 12:15~13:05 第3会場

座長：呉共済病院 循環器内科 平位 有恒

「心房細動の最新治療 ～エドキサバンの有用性とアブレーションの進歩～」

福岡山王病院 ハートリズムセンター長／国際医療福祉大学大学院 熊谷浩一郎

共催：第一三共株式会社

4. 11月30日(土) 12:15~13:05 第4会場

座長：広島市立広島市民病院 循環器内科 塩出 宣雄

「ハイリスク患者におけるDual Approachを考慮した脂質異常症治療戦略」

一般財団法人津山慈風会津山中央病院 循環器内科／

心臓血管センター 心血管治療部門 柚木 佳

共催：バイエル薬品株式会社／MSD株式会社

若手研究者奨励賞

第1会場

8:45~9:45

座長：木原 康樹／山本 一博

Y01 Brugada症候群の心臓突然死リスク予測モデルを用いたリスク階層化

¹広島大学病院 循環器内科、²日本医科大学、³関西医科大学、⁴岡山大学、
⁵国立循環器病センター

廣延 直也¹、中野由紀子¹、清水 渉²、高木 雅彦³、森田 宏⁴、草野 研吾⁵、
相庭 武司⁵、大野 聖子⁵、鎌倉 令⁵、木原 康樹¹

Y02 無症候性Brugada症候群患者におけるプログラム心室刺激の適応と予後的意義

岡山大学病院 循環器内科

浅田早央莉、森田 宏、渡邊 敦之、中川 晃志、宮本 真和、森本 芳正、
木村 朋生、西井 伸洋、伊藤 浩

Y03 肥満患者における持続性心房細動に対するクライオアブレーションの有効性

¹鳥取大学医学部 病態情報内科学分野、²鳥取大学医学部 薬理学・薬物療法学分野

高見亜衣子¹、加藤 克¹、三明淳一郎²、小倉 一能¹、岡村 昌宏¹、友森 匠也¹、
加藤 雅彦¹、山本 一博¹

Y04 Fibrosis-4 indexで推定される肝臓の固さは右心カテーテル検査における右房圧と相関する

独立行政法人国立病院機構岩国医療センター 循環器内科

中島 充貴、櫻木 悟、斎藤 宇亮、河口 達登、飯田 倫公、山田 隆史、
小出 祐嗣、和田 匡史、川本 健治、田中屋真智子、片山 祐介

Y05 2期的治療戦略(ステントグラフト、腸切+人工血管置換)にて救命しえた大動脈腸管瘻の3例

鳥取大学医学部附属病院 心臓血管外科

熊谷 国孝、原田 真吾、笹見 強志、池田 陽祐、大月 優貴、大野原岳史、
岸本祐一郎、中村 嘉伸、西村 元延

Y06 心房細動患者のPCI後3剤療法でのWfとDOAC(適切容量)とDOAC(不適切減量)の安全性・有効性の検討

倉敷中央病院 循環器内科

茶谷 龍己、多田 毅、門田 一繁

研修医奨励賞

第4会場

8:45～9:25 研修医奨励賞1

座長：小林 茂樹／石田 万里

R01 失神を呈した不安定狭心症の一例

国立病院機構岩国医療センター 循環器内科

藤本 聡子、飯田 倫公、小出 祐嗣、斎藤 宇亮、河口 達登、山田 隆史、
中島 充貴、和田 匡史、川本 健治、田中屋真智子、片山 祐介、櫻木 悟

R02 洞不全症候群を発症した右胸心の患者にペースメーカー植込みを行った一例

国立病院機構岡山医療センター 循環器内科

松岡 篤志、宗政 充、辻 真弘、藤井 千尋、林 和菜、西原 大裕、
内藤 貴教、重歳 正尚、田渕 勲、下川原裕人、松原 広己

R03 肺血栓塞栓症に類似した病態を呈した衝心脚気の一例

¹松江赤十字病院 初期研修医、²松江赤十字病院 循環器内科

戎谷 悠里¹、春木 伸彦²、古原 聡²、辻本 大起²、岩崎洋一郎²、清水 孝史²、
石井 裕繁²、井上 義明²、城田 欣也²

R04 家族性大動脈解離の一家系

岡山赤十字病院

越智 正彦、田中 正道、和田 一、溝渕 朝子、川北 祝史、大澤 和宏、
湯本 晃久、斎藤 博則、福家聡一郎

R05 肺癌精査目的のFDG-PETが診断の契機となった活動性心サルコイドーシスの一例

倉敷中央病院 循環器内科

岡 里紀、村井 亮介、小野 幸代、三浦 勝也、丸尾 健、門田 一繁

9:25～10:05 研修医奨励賞2

座長：吉栖 正生／寺坂 律子

R06 LDL-C 70mg/dL未満でのコントロールにも関わらずACSを再発した家族性高コレステロール血症患者の一例

¹津山中央病院 初期研修医、²津山中央病院 循環器内科

泉原 康平¹、遠藤 豊宏²、柚木 佳²、澤田 覚²、山口 聡美²、難波 悠介²、
田渕 真基²、井田 潤²、岡 岳文²

R07 発作性心房細動に対するクライオアブレーション後に生じた左房内血栓の一例

県立広島病院 脳心臓血管センター 循環器内科

原田 和、三浦 史晴、箱田 祥光、最上 敦夫、土谷 朱子、松井 翔吾、
政田 賢治、小田 望、卜部 洋司、山里 亮、光波 直也、上田 浩徳

R08 複数回施行したピロリン酸心筋シンチグラフィにて異なる集積経過を認めた高齢者心不全の2例

¹JR広島病院 教育研修部、²JR広島病院 循環器内科

美野 真乃¹、大下 千景²、折田 裕一²、寺川 宏樹²

R09 心電図変化が遅れて発生したタコツボ心筋症の一例

¹国家公務員共済組合連合会呉共済病院 総合診療科、

²国家公務員共済組合連合会呉共済病院 循環器内科

橋本 龍慶¹、平位 有恒²、倉石 敦史²、土肥 由裕²、友弘 康之²

R10 診断に苦慮したMRSA 感染性心内膜炎の一例

¹津山中央病院 卒後臨床研修センター、²津山中央病院 循環器内科、

³津山中央病院 心臓血管外科

宮原 克徳¹、田渕 真基²、澤田 覚²、山口 聡美²、遠藤 豊宏²、難波 悠介²、

柚木 圭²、井田 潤²、岡 岳文²、松本 三明³

10:05～10:45 研修医奨励賞3

座長：加藤 晴美／分山 隆敏

R11 Myocardial bridge の存在から冠攣縮の合併の診断に至った冠動脈閉塞を伴わない心筋梗塞の1例

¹JR広島病院 教育研修部、²JR広島病院 循環器内科

高田悠太郎¹、大下 千景²、折田 裕一²、寺川 宏樹²

R12 Arrhythmia-Induced Cardiomyopathy を合併した左室起源特発性心室頻拍の一例

岩国医療センター 循環器内科

倉田 裕次、中島 充貴、斎藤 宇亮、河口 達登、飯田 倫公、山田 隆史、

小出 祐嗣、和田 匡史、川本 健治、田中屋真智子、片山 祐介、櫻木 悟

R13 頻脈性心房細動に対するカテーテルアブレーションにより著明な心収縮能改善を認めた頻脈誘発性心筋症の一例

¹大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院 医師教育研修部、

²大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院 循環器内科

谷延 成美¹、小坂田皓平²、田坂 浩嗣²、門田 一繁²

R14 胆管がんによる凝固能亢進によって抗凝固療法使用中に塞栓症を繰り返した1例

津山中央病院 循環器内科

今村 繭子、難波 悠介、澤田 覚、山口 聡美、遠藤 豊宏、田渕 真基、

井田 潤、柚木 佳、岡 岳文

R15 巨大な左房腫瘍に対し、腫瘍切除術及び左房後壁・左肺静脈再建術を要した1例

山口県済生会山口総合病院 外科

松永 一真、小林 俊郎、郷良 秀典

10:45～11:17 研修医奨励賞4

座長：小島 淳／松田 圭司

R16 労作時のみに胸痛を来す冠攣縮性狭心症の1例

¹JR広島病院 教育研修部、²JR広島病院 循環器内科

大可 直哉¹、大下 千景²、折田 裕一²、寺川 宏樹²

R17 ブラッドアクセスカテーテル留置を契機に菌血症となり遠隔期に心房リード感染の診断に至った1例

¹島根県立中央病院 総合診療科 初期臨床研修医、²島根県立中央病院 循環器科

佐藤 美愛¹、石口 博智²、石倉 正大²、吉田 雅昭²、井本 宏治²、園山 一彦²、

河端 哲也²、小田 強²

R18 心臓再同期療法が著効した一過性完全左脚ブロックを呈する難治性心不全の1例

県立広島病院 脳心臓血管センター 循環器内科

山本涼太郎、松井 翔吾、箱田 祥光、最上 淳夫、土谷 朱子、政田 賢治、
小田 望、卜部 洋司、山里 亮、光波 直也、三浦 史晴、上田 浩徳

R19 心室瘤血栓に対し外科的介入を要した一例

¹岡山大学病院 卒後臨床研修センター、²岡山大学病院 循環器内科、

³岡山大学病院 心臓血管外科

大岩 朋香¹、山岡 英功²、水野 智文²、網岡 尚文²、増田 拓郎²、杜 徳尚²、
赤木 達²、中村 一文²、廣田 真規³、伊藤 浩²

13:10～13:50 研修医奨励賞5

座長：衣笠 良治／根石 陽二

R20 濃厚な家族歴を有し心室細動を発症した先天性QT延長症候群タイプ3とブルガダ症候群がオーバーラップした1例

¹広島大学病院 卒後臨床研修センター、²広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学、

³広島市立広島市民病院 循環器内科

佐伯 彬¹、池内 佳裕²、中野 貴之³、宮内 俊介²、岡村 祥央²、大久保陽策²、
廣延 直也²、徳山 丈仁²、中野由紀子²、木原 康樹²

R21 心不全精査にて器質的狭窄及びSpasmを認めた症例にPCIを施行せず内服加療で経過観察を行った一例

福山市民病院

平原 知晃、吉川 昌樹、杉山 弘恭、久保 元基、鈴木 秀行、藤田 慎平、
荒井 靖典、内藤洋一郎、高橋 生、加藤 雄一、吉田 優、赤井 弘明、
村上 周平

R22 巨大浮遊性血栓を有した静脈血栓症に対して下大静脈フィルターを留置した一症例

広島市立安佐市民病院

石田 俊介、國田 英司、竹内 誠、塩田 日子、小畠 啓史、大澤 文乃、
小林 佑輔、永井 道明、香川 英介、小田 登、加藤 雅也、土手 慶五

R23 発作性上室性頻拍を契機にサルコイドーシスの診断に至った1例

山口県立総合医療センター 循環器内科

山田 千尋、久岡 雅弘、小田 隆将、池上 直慶、中尾 文昭、上山 剛、
池田 安宏、藤井 崇史

R24 感染性心内膜炎加療中、疣贅による右冠動脈塞栓を認め、カテーテルにより疣贅を回収し得た一例

独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 循環器内科

白石 裕雅、宗政 充、藤井 千尋、林 和菜、西原 大裕、辻 真弘、
内藤 貴教、重歳 正尚、田渕 勲、下川原裕人、松原 広己

R25 Eisenmenger 症候群と診断された VSD、CoA に対する treat and repair の成人先天性心疾患の一例

¹岡山大学 卒後臨床研修センター、²岡山大学 心臓血管外科、³岡山大学 循環器内科、
⁴岡山大学 小児循環器科
三浦 望¹、小谷 恭弘²、黒子 洋介^{1,2}、川畑 拓也²、伊藤 浩³、赤木 禎治³、
杜 徳尚³、赤木 達³、岩野 貴之³、小林 泰幸²、末澤 孝徳²、大澤 晋²、
後藤 拓弥²、堀尾 直裕²、辻 龍典²、迫田 直也²、大月 審一⁴、馬場 健児⁴、
笠原 慎吾²

R26 トランスサイレチン型心アミロイドーシスの診断がついた高齢者心不全の一例

¹広島大学病院 卒後臨床研修センター、²広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学
小田部誠哉¹、石橋 堅²、池永 寛樹²、宇都宮裕人²、丸橋 達也²、北川 知郎²、
日高 貴之²、福田 幸弘²、栗栖 智²、中野由紀子²、木原 康樹²

R27 MVR 後早期の人工弁心内膜炎の1例

広島市立広島市民病院 心臓血管外科
山根 尚貴、吉田 英生、大島 祐、吉田 賢司、佐伯 宗弘、立石 篤史、
柚木 継二、久持 邦和

R28 急性肺動脈血栓塞栓症が疑われたが胸部造影CTで否定された一例

¹島根大学附属病院 循環器内科、²島根大学附属病院 卒後臨床研修センター、
³島根大学附属病院 検査部
川波 由佳²、香川 雄三¹、吉富 裕之³、山口まどか¹、田邊 淳也¹、清水 彩華¹、
藤田さゆり¹、安田 優¹、森田 祐介¹、岡崎 浩一¹、松田 紘治¹、川原 洋¹、
佐藤 寛大¹、大内 武¹、渡邊 伸英¹、山口 一人¹、遠藤 昭博¹、田邊 一明¹

R29 重症大動脈弁狭窄症によるショックと鑑別を要したコリン作動性クリーゼの1例

¹国家公務員共済組合連合会呉共済病院 総合診療科、
²国家公務員共済組合連合会呉共済病院 循環器内科
藪本 直也¹、平位 有恒²、倉石 敦史²、土肥 由裕²、友弘 康之²

一般演題

第1会場

9:55～10:37 不整脈1

座長：渡邊 敦之／三浦 史晴

O01 減衰伝導特性を有する右側副伝導路を認めた房室回帰性頻拍（AVRT）の一例

広島市立安佐市民病院 循環器内科

山根 彩、竹内 誠、塩田 日子、大澤 文乃、小林 佑輔、永井 道明、
香川 英介、國田 英司、小田 登、加藤 雅也、土手 慶五

O02 心房細動アブレーション治療における Wireless echoによる穿刺の有用性

鳥取県立中央病院 心臓内科

菅 敏光、那須 博司、影嶋 健二、吉田 泰之

O03 心腔内超音波による詳細な解剖把握によって根治し得た左室後乳頭筋起源心室性期外収縮（PVC）の一例

岡山大学病院

水野 智文、渡邊 敦之、藤本 竜平、木村 朋生、宮本 真和、森本 芳正、
中川 晃志、西井 伸洋、中村 一文、森田 宏、伊藤 浩

O04 肺切除術後を契機に新規心房細動を発症し肺静脈隔離術を施行した2例

岡山大学病院 循環器内科

松尾 直昭、渡邊 敦之、水野 智文、木村 朋生、森本 芳正、宮本 真和、
中川 晃志、西井 伸洋、中村 一文、森田 宏、伊藤 浩

O05 冠状静脈洞の解剖学的特徴から、遅伝導路の離断にクライオアブレーションが有効であった一例

鳥取大学 病態情報内科学

友森 匠也、小倉 一能、加藤 克、岡村 昌宏、高見亜衣子、三明淳一郎、
加藤 雅彦、山本 一博

O06 修正大血管転位・右胸心に合併した心房細動に肺静脈隔離術を施行した1例

岡山大学 循環器内科

宮本 真和、渡邊 敦之、水野 智文、松尾 直昭、森本 芳正、木村 朋生、
中川 晃志、西井 伸洋、中村 一文、森田 宏、伊藤 浩

10:37～11:19 不整脈2

座長：村岡 裕司／吉賀 康裕

O07 クライオバルーンアブレーションでRSPVとSVCが同時に隔離された1例

広島市立広島市民病院 循環器内科

中野 貴之、末成 和義、岡田 朗、兵頭 洋平、友森 俊介、檜垣 忠直、
臺 和興、大井 邦臣、川瀬 共治、中間 泰晴、西岡 健司、大塚 雅也、
正岡 佳子、塩出 宣雄

O08 左心耳遠位起源の心房頻拍に対して胸腔鏡下左心耳切除を施行した1症例

¹広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学、

²広島大学大学院医系科学研究科 心臓血管外科学、

³東京都立多摩医療センター 心臓血管外科、

⁴広島県厚生農業協同組合連合会尾道総合病院 循環器内科

大久保陽策¹、中野由紀子¹、大塚 俊哉³、木下 弘喜⁴、宮内 俊介¹、池内 佳裕¹、
岡村 祥央¹、廣延 直也¹、徳山 丈仁¹、高橋 信也²、木原 康樹¹

O09 除細動後1ヵ月にて脳血流および認知機能の改善を認めた、高齢者持続性心房細動の一例

¹岡山中央病院 循環器内科、²岡山中央病院 脳神経外科

宮地 晃平¹、寒川 昌信¹、平野 一宏²

O10 心房中隔への線状アブレーション後に出現した両心房マクロリエントリー性頻拍の1例

山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学

藤井 翔平、吉賀 康裕、大野 誠、福田 昌和、加藤 孝佳、矢野 雅文

O11 静脈肺隔離術の術前検査で指摘された左房内string-like structureの2症例

島根大学医学部附属病院 循環器内科

山口まどか、渡邊 伸英、田邊 淳也、清水 彩華、藤田さゆり、安田 優、
森田 祐介、岡崎 浩一、松田 紘治、川原 洋、香川 雄三、大内 武、
佐藤 寛大、遠藤 昭博、吉富 裕之、田邊 一明

O12 解剖学的アプローチとの併用が有用であった僧帽弁輪起源の心室性期外収縮(PVC)の2症例

岡山大学 循環器内科

木村 朋生、渡邊 敦之、水野 智文、森本 芳正、宮本 真和、中川 晃志、
西井 伸洋、森田 宏、伊藤 浩

第2会場

8:45~9:20 虚血性心疾患 1

座長：城田 欣也／松田 圭司

O13 精巣癌治療後10年で急性冠症候群を呈した一例

鳥取大学医学部 病態情報内科学分野

渡部 友視、赤坂 俊彦、佐々木直子、矢田貝菜津子、山本 一博

O14 冠動脈小血管狭窄病変に対する薬剤溶出性バルーン (DCB) を用いた治療効果を観察し得た1例

県立広島病院 循環器内科

最上 淳夫、卜部 洋司、箱田 祥光、土谷 朱子、松井 翔吾、政田 賢治、
小田 望、山里 亮、光波 直也、三浦 史晴、上田 浩憲

O15 PTFE covered stentを用いて治療した、IgG4関連動脈周囲炎を疑う急速進行性の冠動脈瘤の一例

地方独立行政法人広島市立病院機構広島市民病院 循環器内科

岡田 朗、兵頭 洋平、中野 貴之、友森 俊介、檜垣 忠直、臺 和興、
大井 邦臣、川瀬 共治、中間 泰晴、末成 和義、西岡 健司、大塚 雅也、
正岡 佳子、塩出 宣雄

O16 左冠動脈主幹部分岐部に Ultimaster sirolimus-eluting stentを留置したsingle-stent crossover法の治療成績

倉敷中央病院 循環器内科

小坂田皓平、大家 理伸、村井 亮介、三浦 勝也、島田 健晋、天野 秀生、
久保 俊介、多田 毅、田中 裕之、福 康志、後藤 剛、門田 一繁

O17 TAVI弁留置後のPCI施行に関する検討

倉敷中央病院 循環器内科

高松 誠、生田 旭宏、小坂田皓平、田口 裕哉、三浦 勝也、村井 亮介、
島田 健晋、大家 理伸、天野 秀生、久保 俊介、多田 毅、田中 裕之、
福 康志、後藤 剛、門田 一繁

9:20~9:48 虚血性心疾患 2

座長：沖本 智和／福 康志

O18 金属アレルギーによるステント血栓症を繰り返した一例

¹中国労災病院 循環器内科、²広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学

宮内 俊介^{1,2}、本藤 達也¹、最上 淳夫¹、佐倉 拓朗¹、佐田 良治¹、松田 圭司¹、
榎野 新¹、木原 康樹²

O19 第一世代薬剤溶出性ステント留置後12年で抗血栓療法中止後に超遅発性ステント血栓症をきたした一例

独立行政法人国立病院機構呉医療センター 中国がんセンター

坂井 拓海、下永 貴司、重原 幹生、宮本 翔伍、住元 庸二、木下 晴之、
市川 織絵、岡 俊治、杉野 浩

O20 高度石灰化病変に対するPCIのステント留置の際に冠動脈破裂を来しBail outできた症例

岡山大学病院 循環器内科

駿河 宗城、吉田 雅言、江尻健太郎、戸田 洋伸、中川 晃志、杜 徳尚、
三好 亨、中村 一文、伊藤 浩

021 右冠動脈にステント留置後、消化管出血、腸閉塞・壊死をきたし死亡した慢性腸間膜動脈閉塞症の1例

広島赤十字・原爆病院 循環器内科

古谷 元樹、柏原 彩乃、出井 尚美、大橋 紀彦、岡田 武規

9:48~10:23 虚血性心疾患3

座長：大塚 雅也／久米 輝善

022 冠攣縮性狭心症患者における胸部症状(持続時間・頻度)とその活動性

JR広島病院 循環器内科

寺川 宏樹、大下 千景、折田 裕一

023 好酸球性副鼻腔炎の治療中に心停止を呈した好酸球性副鼻腔炎に合併した冠攣縮性狭心症の1例

川崎医科大学 循環器内科

神坂 恭、山田亮太郎、円山 綾乃、岡本 公志、玉田 智子、古山 輝将、
今井孝一郎、久米 輝善、根石 陽二、上村 史朗

024 冠動脈分岐部病変に対するOCTガイドPCIでの低分子デキストランの造影剤低減効果

山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学

竹中 仁、岡村 誉之、赤瀬 英亮、梶井 俊郎、中村 吉秀、河野 通暁、
末富 建、宮崎 要介、内海 仁志、立石 裕樹、望月 守、矢野 雅文

025 心筋血流SPECTでの左室リモデリングの指標であるLV shape indexとNT-pro BNPの関係

広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学

新田 和宏、栗栖 智、池永 寛樹、石橋 堅、福田 幸弘、木原 康樹

026 冠攣縮誘発試験と同時期に施行した心筋シンチグラフィにおける血流・代謝ミスマッチの臨床的特徴

¹JR広島病院 循環器内科、²JR広島病院 放射線科

寺川 宏樹¹、大下 千景¹、折田 裕一¹、阿津地弘一²、井手野下徹²、宇山 慎次²

10:23~10:58 虚血性心疾患4

座長：岡村 誉之／荘川 知己

027 左主幹部の心筋梗塞に対して治療急性期にIMPELLA2.5を使用した1例

心臓病センター榊原病院

塩見 知大、川元 隆弘、金沢 夏希、廣畑 敦

028 当院での急性冠症候群におけるIMPELLAの初期使用経験

倉敷中央病院 循環器内科

村井 亮介、久保 俊介、大家 理伸、島田 健晋、天野 秀生、川瀬 裕一、
多田 毅、田中 裕之、福 康志、後藤 剛、門田 一繁

029 失神精査中に偶発的に右冠動脈起始異常を認めCABGを施行した1例

国立病院機構岡山医療センター 循環器内科

藤井 千尋、林 和菜、西原 大裕、辻 真弘、内藤 貴教、重歳 正尚、
田淵 勲、下川原裕人、宗政 充、松原 広己

030 心室中隔穿孔合併心筋梗塞に対して保存的加療後に待機的手術を行い救命し得た1例

独立行政法人国立病院機構岡山医療センター

西原 大裕、藤井 千尋、林 和菜、辻 真弘、内藤 貴教、重歳 正尚、
田淵 勲、下川原裕人、宗政 充、松原 広己

O31 心原性ショックに対するIMPELLAの初期成績の検討

倉敷中央病院 循環器内科

多田 毅、川瀬 裕一、久保 俊介、村井 亮介、小坂田皓平、宮嶋 啓伍、
門田 一繁

13:10~13:59 不整脈3

座長：田坂 浩嗣／小倉 一能

O32 J波を認めた低左心機能・Vf蘇生後の1例

¹山口県済生会下関総合病院 臨床研修医、²山口県済生会下関総合病院 循環器科、

³山口県済生会下関総合病院 冠疾患治療科

中島 豪希¹、山田寿太郎³、平野 能文²、白石 宏造²、濱田 芳夫²、百名 英二²、
大村 昌人²

O33 リードレスペースメーカー植込み後、急性期に心タンポナーデを来した一例

国立病院機構浜田医療センター

松田 晋、岡田 大司、明石晋太郎、飯田 博

O34 虚血性心筋症に伴う非持続性心室頻拍に対して心室多点ペーシング(MPP)付き心臓再同期療法が有効であった1例

県立広島病院 循環器内科

箱田 祥光、三浦 史晴、最上 淳夫、土谷 朱子、松井 翔吾、政田 賢治、
小田 望、卜部 洋司、山里 亮、光波 直也、上田 浩徳

O35 デバイス露出を繰り返した高齢女性の一例

島根大学医学部附属病院

清水 彩華、香川 雄三、山口 一人、山口まどか、田邊 淳也、藤田さゆり、
安田 優、森田 祐介、岡崎 浩一、松田 紘治、川原 洋、佐藤 寛大、
大内 武、渡邊 伸英、遠藤 昭博、田邊 一明

O36 頻脈性心房細動が心室細動の誘因となった非虚血性心筋症の一例

広島市立広島市民病院

友森 俊介、末成 和義、岡田 朗、兵頭 洋平、中野 貴之、檜垣 忠直、
大井 邦臣、臺 和興、川瀬 共治、中間 泰晴、西岡 健司、大塚 雅也、
正岡 佳子、塩出 宜雄

O37 Adaptive CRTの適正化の指標としてEffective CRTを使用した一例

¹山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学、

²山口大学大学院医学系研究科 保健学科、³山口県立総合医療センター、

⁴宇部興産中央病院

福田 昌和¹、吉賀 康裕¹、大野 誠¹、加藤 孝佳¹、藤井 翔平¹、小室 拓也²、
上山 剛³、清水 昭彦⁴、矢野 雅文¹

O38 当科における徐脈性ペースメーカーリード不全症例の検討

労働者健康安全機構中国労災病院 心臓血管外科

季白 雅文、酒井 浩

13:59~14:34 心筋炎・心筋症1 座長：栗栖 智／玉田 智子

039 完全房室ブロック発症3年後に心室頻拍となり、心サルコイドーシスの診断に至った70歳女性の1例

呉共済病院 循環器内科

倉石 敦史、平位 有恒、土肥 由裕、友弘 康之

040 Voltage Mapガイドによる心筋生検が診断に有効であった心サルコイドーシスの一例

岡山大学病院 循環器内科

網岡 尚史、市川 啓之、卜部 力、木村 朋生、宮本 真和、高谷 陽一、
渡邊 敦之、中村 一文、森田 宏、伊藤 浩

041 冠攣縮と褐色細胞腫の関与が考えられた逆たこつぼ型心筋症の一例

¹国民健康保険智頭病院 内科、²鳥取県立中央病院 心臓内科

井上 直也¹、吉田 泰之²、那須 博司²、菅 敏光²、影嶋 健二²

042 てんかん発作を契機に発症した逆たこつぼ型心筋症の1例

独立行政法人国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター

重原 幹生、坂井 拓海、宮本 翔伍、住元 庸二、下永 貴司、木下 晴之、
市川 織絵、岡 俊治、杉野 浩

043 高安静脈炎治療中に原因不明の心機能低下をきたした一例

山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学

村川 香里、立石 裕樹、福田 昌和、大野 誠、内海 仁志、望月 守、
小田 哲郎、奥田 真一、小林 茂樹、矢野 雅文

14:34~15:09 心筋炎・心筋症2 座長：中村 一文／尾崎 就一

044 高度の心機能低下を認めたベッカー型筋ジストロフィーの1例

萩市民病院 内科

内田 耕資、中村 武史、西村 滋彦、刀禰 尚、米澤 文雄

045 HOCMに伴うMRに対して胸腔鏡補助下右小開胸経膈弁的中隔心筋切除と僧帽弁形成術を施行した1例

山口大学大学院 器官病態外科学 心臓外科

松野祐太郎、美甘 章仁、藏澄 宏之、鈴木 亮、白澤 文吾、濱野 公一

046 治療抵抗性SLEに併発した劇症型心筋炎の一例

広島赤十字・原爆病院 循環器内科

柏原 彩乃、古谷 元樹、出井 尚美、大橋 紀彦、岡田 武規

047 右室内血栓と収縮不全の改善が得られた薬剤性心筋症の一例

広島大学 循環器内科

吉富 勇輝、栗栖 智、新田 和宏、池永 寛樹、石橋 堅、福田 幸弘、
木原 康樹

048 着用型自動除細動器(WCD)の使用によりICD植込みを回避し得た若年アルコール性心筋症(ACM)の一例

土谷総合病院 循環器内科

池上 雄紀、村岡 裕司、岡本 大輝、小栗 直人、山根 健一、藤原 舞、
三宅 康子、三戸 森児、尾木 浩、渡 雄一郎、為清 博道、沖本 智和、
林 康彦

第3会場

8:45～9:13 心不全

座長：谷山真規子／日高 貴之

049 当院における慢性心不全患者の退院時トルバプタン内服有無による予後比較

広島市立安佐市民病院 循環器内科

小田 登、竹内 誠、大澤 文乃、小島 啓史、塩田 日子、小林 佑輔、
山根 彩、永井 道明、香川 英介、國田 英司、加藤 雅也、土手 慶五

050 当院での心不全治療におけるトルバプタンの使用実態

JR広島病院 循環器内科

大下 千景、折田 裕一、内村 祐子、寺川 宏樹

051 植え込み型LVAD留置前にヘパリン起因性血小板減少症（HIT）を合併した一例

¹鳥取大学医学部附属病院 循環器内科、²鳥取大学医学部附属病院 心臓血管外科

神谷 裕子¹、衣笠 良治¹、中村 研介¹、平井 雅之¹、柳原 清孝¹、松原 剛一¹、
加藤 雅彦¹、山本 一博¹、岸本祐一郎²、西村 元延²

052 心不全教室に参加した心不全患者の再入院リスクの検討

¹日本赤十字社鳥取赤十字病院 リハビリテーション科部、

²日本赤十字社鳥取赤十字病院 看護部、³日本赤十字社鳥取赤十字病院 循環器科

松森 崇志¹、米井 朋代¹、大寺 弥¹、濱本 奈未²、野口 法保³、小坂 博基³、
三宅 鞏弥³、荻野 和秀³

9:13～9:41 全般的問題

座長：多田 毅／石橋 克彦

053 当院における経皮的心肺補助を用いた心肺蘇生シミュレーションの試み

¹労働者健康安全機構中国労災病院 循環器内科、

²労働者健康安全機構中国労災病院 中央臨床工学部、

³労働者健康安全機構中国労災病院 看護部、⁴労働者健康安全機構中国労災病院 院長

本藤 達也¹、濱本晃太郎¹、佐倉 拓朗¹、佐田 良治¹、松本 武史¹、松田 圭司¹、
平岡 卓磨²、大島 有貴²、古城 大地²、松原 佑樹²、帖佐 鈴加²、關 洸太郎²、
木元 愛²、羽原 詠治²、赤澤富士男²、京極 妙子³、国政 具美³、木下由和理³、
世良三津子³、魚返 千鶴³、榎野 新⁴

054 シミュレーターを用いたカテ室急変時対応への取り組みについて

医療法人JR広島病院

折田 裕一、寺川 宏樹、大下 千景、内村 祐子、野村 秀一

055 大規模催事における心肺停止事故予測を目的としたIoTウェアラブルデバイスとAIシステムの開発

¹呉医療センター・中国がんセンター、²呉工業高等専門学校 電気情報工学分野、

³山口大学大学院創成科学研究科

中村 浩士¹、平野 旭²、山脇 正雄²、中島 翔太³

056 救急外来において動脈ガス分析は重症化の予測となりうるか ～マジックナンバーの有用性の検討～

中国電力株式会社中電病院 内科

石橋 克彦、中河 啓悟、加世田俊一

13:10~13:45 弁膜症1

座長：大島 祐／伊東 博史

057 重症三尖弁逆流症に対する三尖弁形成術 (Spiral suspension)

¹福山循環器病院 循環器内科、²福山循環器病院 心臓血管外科

後藤 賢治²、毛涯 秀一¹、小澤 孝弥¹、木下 康亮¹、小林 和哉¹、菊田 雄悦¹、
佐藤 克政¹、谷口 将人¹、平松 茂樹¹、竹林 秀雄¹、治田 精一¹、向井 省吾²

058 Conventional MICS AVRの1例

山口大学大学院医学系研究科 器官病態外科学(第一外科)

藏澄 宏之、美甘 章仁、松野祐太郎、鈴木 亮、濱野 公一

059 巨大左房を伴った重度僧帽弁閉鎖不全症に対し左房縫縮術が著効した一例

¹広島市立安佐市民病院 循環器科、²広島市立安佐市民病院 心臓血管外科

竹内 誠¹、國田 英司¹、塩田 日子¹、小畠 啓史¹、大澤 文乃¹、小林 佑輔¹、
山根 彩¹、永井 道明¹、香川 英介¹、小田 登¹、加藤 雅也¹、片山 暁²、
土手 慶五¹

060 大動脈弁人工弁置換術における上行大動脈送血困難症例での上腕動脈、大腿動脈2方向送血の検討

独立行政法人国立病院機構岩国医療センター

松本泰一郎、大谷 悟、山本 剛、山田 有紀、木佐森永理

061 経カテーテル大動脈弁留置術施行後に感染性心内膜炎を発症し、外科的大動脈弁置換術を施行した1症例

広島市立広島市民病院 循環器内科

中野 貴之、西岡 健司、岡田 朗、兵頭 洋平、友森 俊介、檜垣 忠直、
臺 和興、大井 邦臣、川瀬 共治、中間 泰晴、末成 和義、大塚 雅也、
正岡 佳子、塩出 宣雄

13:45~14:20 弁膜症2

座長：吉田 俊伸／春木 伸彦

062 心不全再入院の原因となっていた運動誘発性重症僧帽弁閉鎖不全症に対しMitraClip留置により改善を得た一例

倉敷中央病院 循環器内科

外本 慧子、久保 俊介、宮嶋 啓伍、岡部 浩哉、三浦 勝也、大家 理伸、
門田 一繁

063 急性冠症候群に虚血性僧帽弁逆流を合併した症例に対し、血行再建後に経皮的僧帽弁形成術を施行した一例

倉敷中央病院 循環器内科

宮嶋 啓伍、久保 俊介、岡部 浩哉、三浦 勝也、天野 秀生、丸尾 健、
門田 一繁

064 重症大動脈弁狭窄症に対する順行性、逆行性BAVの比較検討

山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学

赤瀬 英亮、立石 裕樹、岡村 誉之、小田 哲郎、宮崎 要介、和田 靖明、
奥田 真一、望月 守、内海 仁志、末富 建、河野 通暁、中村 吉秀、
梶井 俊郎、竹中 仁、矢野 雅文

- 065 CABG・MVP術後低左心機能のlow flow low gradientASに対して経心尖部TAVIを施行した一例

¹倉敷中央病院 心臓血管外科、²倉敷中央病院 循環器内科

島本 健¹、小宮 達彦¹、福 康志²、後藤 剛²、丸尾 健²

- 066 経カテーテル大動脈弁置換術におけるMIBG心筋シンチ洗い出し率の予後的意義

広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学

福田 幸弘、須澤 仁、新田 和宏、池永 寛樹、宇都宮裕人、石橋 堅、
栗栖 智、木原 康樹

14:20～15:09 肺・静脈

座長：宗政 充／藤原 義和

- 067 門脈圧亢進症に伴う肺動脈性肺高血圧症の1例

市立三次中央病院

広川 達也、魚谷悠希未、妹尾 淳弘、三上 慎祐、小林 賢悟、田中 幸一

- 068 中枢型慢性血栓性肺高血圧症に対して肺動脈内膜剥離術を施行した一例

国立病院機構岡山医療センター

林 和菜、宗政 充、藤井 千尋、西原 大裕、辻 真弘、内藤 貴教、
田淵 勲、重歳 正尚、小川 愛子、下川原裕人、松原 広己

- 069 外傷部位不明の肺脂肪塞栓症候群により心原性ショックを呈した1例

労働者安全機構中国労災病院 循環器内科

佐田 良治、濱本晃太郎、佐倉 拓朗、松本 武史、松田 圭司、本藤 達也、
榎野 新

- 070 当院で下大静脈フィルターを留置した12症例の検討

国立病院機構広島西医療センター 循環器内科

中村 秀志、藤原 仁

- 071 腸骨静脈にステント留置を行った腸骨静脈圧迫症候群の一例

呉医療センター・中国がんセンター

宮本 翔伍、杉野 浩、坂井 拓海、重原 幹生、住元 庸二、下永 貴司、
木下 晴之、市川 織絵、岡 俊治

- 072 腸骨静脈圧迫症候群を原因とした再発性の急性期深部静脈血栓症に対して、カテーテル治療を行った数例

国立病院機構浜田医療センター

松田 晋、岡田 大司、明石晋太郎、飯田 博

- 073 肺扁平上皮癌による上大静脈症候群に対してステント留置術が有効であった1例

マツダ病院 循環器内科

岩崎 年高、住居晃太郎、三保 成正、山本 佳征、富本 秀子

第5会場

13:10~13:52 心内膜炎・先天性・他

座長：池田 哲也／渡辺 光章

074 重症薬疹、CD腸炎を併発し、術前循環管理・抗生物質選択に苦慮した感染性心内膜炎の一例

¹下関市立市民病院 循環器内科、²下関市立市民病院 心臓血管外科

與田 俊介¹、有馬 岳史¹、辛島 詠士¹、安田 潮人¹、金子 武生¹、橋野 朗²、
今坂 堅一²、栗栖 和宏²、上野 安孝²

075 急性大動脈弁閉鎖不全症を発症したGranulicatella adiacensによる感染性心内膜炎の1例

岡山医療センター 心臓血管外科

井上 善紀、鳥家 鉄平、畝 大、中井 幹三

076 Staphylococcus lugdunensisによる感染性心内膜炎で心肺停止を来たすも集学的治療で救命し得た1例

¹山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学講座、

²山口大学大学院医学系研究科 器官病態外科学講座

矢野 泰健¹、小田 哲郎¹、末富 建¹、宮崎 要介¹、加藤 孝佳¹、福田 昌和¹、
大野 誠¹、内海 仁志¹、立石 裕樹¹、奥田 真一¹、小林 茂樹¹、藏澄 宏之²、
美甘 章仁²、矢野 雅文¹

077 下肢の紫斑から診断に至った栄養要求性連鎖球菌による感染性心内膜炎の一例

¹独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 循環器内科、

²独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 感染症内科、

³独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 心臓血管外科

福田 能丈¹、宗政 充¹、西原 大裕¹、中納 弘幸¹、藤井 千尋¹、林 和菜¹、
辻 真弘¹、内藤 貴教¹、重歳 正尚¹、田渕 勲¹、下川原裕人¹、松原 広己¹、
山田 晴士²、齋藤 崇²、井上 善紀³、鳥家 鉄平³、畝 大³、中井 幹三³

078 心内修復術28年後、急激に進行したチアノーゼの原因は？：ファロー四徴/房室中隔欠損、PM植え込み症例

¹広島市立広島市民病院 循環器小児科、²広島市立広島市民病院 心臓血管外科

中川 直美¹、鎌田 政博¹、久持 邦和²

079 高血圧を合併したキサンチン尿症の1例 A Case of Xanthinuria with Hypertension

¹仁厚会藤井政雄記念病院 循環器内科、²虎の門病院 循環器内科、

³山陰労災病院 循環器科、⁴鳥取大学医学部 地域医療学、

⁵鳥取赤十字病院 循環器内科、⁶鳥取大学医学部 病態情報内科学、

⁷鳥取大学大学院医学系研究科 再生医療学分野

宮崎 聡¹、桑原 政成²、水田栄之助³、大田原 顕³、浜田 紀宏⁴、荻野 和秀⁵、
加藤 雅彦⁶、山本 一博⁶、久留 一郎⁷

13:52~14:34 高血圧・腫瘍

座長：吉川和歌子／出井 尚美

080 降圧薬治療中高血圧患者における血管機能と家庭血圧の関係

¹広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学、

²広島大学原爆放射線医科学研究所 ゲノム障害病理研究分野再生医科学部門、

³広島大学病院 未来医療センター、⁴木下循環器・内科

丸橋 達也¹、東 幸仁^{2,3}、山路 貴之¹、原田 崇弘¹、高永甲有司¹、橋本 東樹¹、
岸本 真治²、梶川 正人³、日高 貴之¹、木下 禎彦⁴、木原 康樹¹

081 治療抵抗性高血圧に対する新たな治療展開

¹広島市立舟入市民病院 循環器内科、²広島市立舟入市民病院 内科

井上 一郎¹、中本可奈子²、菅 宏美²、実綿 慶²、長尾 之靖²、沖本 真史²、
新谷 貴洋²、山本 剛莊²、高蓋 寿朗²

082 左室内腫瘍を認めた一例

¹島根大学医学部附属病院 循環器内科、²島根大学医学部附属病院 検査部

田邊 淳也¹、大内 武¹、佐藤 寛大¹、藤田さゆり¹、岡崎 浩一¹、川原 洋¹、
香川 雄三¹、遠藤 昭博¹、吉富 裕之²、田邊 一明¹

083 偶発的に発見した左房限局性Erdheim-Chester病の1例

広島市立安佐市民病院 循環器内科

小林 佑輔、加藤 雅也、竹内 誠、小島 啓史、大澤 文乃、塩田 日子、
山根 彩、永井 道明、香川 英介、國田 英司、小田 登、土手 慶五

084 心エコー検査で左房後壁に腫瘍影を認めた一例

庄原赤十字病院 循環器内科

小武 瑤道、渡邊 紀晶、奥原宏一郎、木下 未来、島尻 寛人

085 経胸壁心エコー図検査において胸水観察時に偶発的に胆嚢癌を検出し得た一例

¹山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学、

²山口大学医学部附属病院 超音波センター、³山口大学大学院医学系研究科 病態検査学

藤田 美穂¹、和田 靖明²、奥田 真一¹、前田 貴子¹、小室あゆみ¹、民谷 正輝¹、
芝 翔¹、田中 伸明³、矢野 雅文¹

14:34~15:02 末梢血管

座長：黒崎 達也／戸田 洋伸

086 重症下肢虚血に対し"EVT first"でどこまで『脚』、『足』を治せるか？

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科

大塚 寛昭、戸田 洋伸、江尻健太郎、三好 亨、中村 一文、伊藤 浩

087 人工膝関節全置換術後に急性膝窩動脈閉塞症を発症した1例

¹津山中央病院 心臓血管外科、²津山中央病院 循環器科、³津山中央病院 整形外科

久保 陽司¹、難波 悠介²、皆川 寛³、大賀 勇輝¹、劔持 礼子¹、松本 三明¹

088 上行大動脈をinflowとする下肢血行再建の一例

広島市立広島市民病院 心臓血管外科

成宮 悠仁、柚木 継二、佐伯 宗弘、岸 良匡、横山 昌平、吉田 賢司、
立石 篤史、大島 祐、久持 邦和、吉田 英生

089 胸部大動脈ステントグラフト術後の両側腎動脈閉塞に対するナビゲーション支援システム下の血管内治療

広島市立安佐市民病院 循環器内科

塩田 日子、香川 英介、加藤 雅也、小田 登、國田 英司、永井 道明、
山根 彩、小林 佑輔、小島 啓史、大澤 文乃、竹内 誠、土手 慶五

市民公開講座

日時：12月1日(日) 10:00～12:00

会場：呉海員会館(ビュー・ポートくれ) 3F 大ホール

〒737-0046 広島県呉市中通 1-1-2

TEL：0823-20-0660

「健康寿命延伸と減塩～減塩のすすめ 高血圧は万病のもと」

座長：済生会呉病院 院長／日本高血圧協会 副理事長 松浦 秀夫
国立病院機構呉医療センター 循環器内科 科長／副心臓センター長 杉野 浩

減塩生活 －健康寿命延伸のために－

労働者健康安全機構中国労災病院 循環器内科 本藤 達也

塩分とうまくつきあおう －人類の進化の歴史と塩分摂取から－

ふじい内科循環器科 院長 藤井 秀昭

自己責任はもう限界、今こそ必要な国を挙げての加工食品減塩化と 子どもの減塩食育

日下医院 院長 日下 美穂

楽しく心も身体もスッキリ体操

健康運動指導士 ペアーレれんがどおり 渡辺 綾子

呉市の取り組み 知ってますか？

呉市役所 健康増進課 小山 有子

減塩食をおいしく食べる工夫

労働者健康安全機構中国労災病院 管理栄養部 外裏 貴子

主催：日本循環器学会中国支部

後援：日本高血圧協会／日本高血圧学会減塩委員会
呉循環器病研究会／呉市／呉市医師会

協賛会社一覧

(50音順)

アクテリオン ファーマシューティカルズ ジャパン株式会社
旭化成ファーマ株式会社
アステラス製薬株式会社
アストラゼネカ株式会社
アボットバスキュラー・ジャパン株式会社
株式会社インボディ・ジャパン
エーザイ株式会社
エドワーズライフサイエンス株式会社
MSD 株式会社
大塚製薬株式会社
オーバスネイチメディカル株式会社
小野薬品工業株式会社
株式会社カネカメディックス
株式会社カワニシ
共和医理器株式会社
協和キリン株式会社
ゲティンゲグループ・ジャパン株式会社
興和株式会社
泉工医科工業株式会社
第一三共株式会社
大日本住友製薬株式会社
武田薬品工業株式会社
田辺三菱製薬株式会社
ディーブイエックス株式会社
テルモ株式会社
東和薬品株式会社
トーアエイヨー株式会社
ニプロ株式会社
日本イーライリリー株式会社
日本化薬株式会社
日本ケミファ株式会社
日本新薬株式会社
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
日本メジフィジックス株式会社
日本メドトロニック株式会社
日本ライフライン株式会社
バイエル薬品株式会社
広島大学循環器内科同門会学術研究基金
広島大学第一内科同門会
株式会社フィリップス・ジャパン
フクダ電子広島販売株式会社
ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
Meiji Seika ファルマ株式会社
メリットメディカル・ジャパン株式会社

2019年9月18日 現在

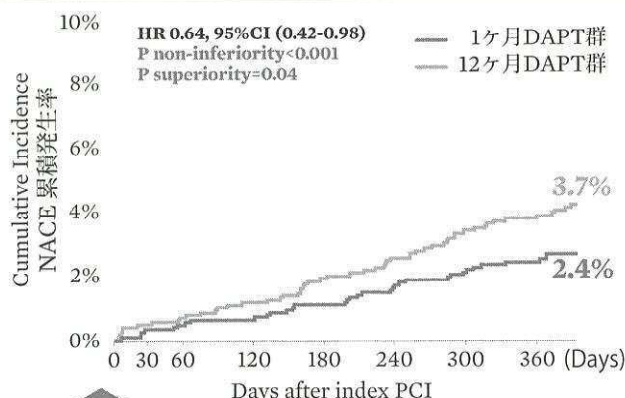
MEMO

長く安心できるステントでありたい

日本から、世界から、数多くの臨床試験で、
XIENCE®の一貫して低いイベント発生率が報告されています。

STOPDAPT-2 RESULTS¹

1ヶ月DAPT群で、優れた安全性² (約3000名規模の日本人患者を対象としたRCT*)



NACE**
2.4%
1-Month DAPT

XIENCE®留置患者において、1ヶ月DAPT群が12ヶ月DAPT群に対し、複合エンドポイント：NACE* (Net Adverse Clinical Events) で優越性を示した。

**NACE: 心臓血管死、心筋梗塞(MI)、脳卒中、Definite ステント血栓症、重篤な出血(TIMI定義Major/Minor)

*STOPDAPT-2 STUDY 患者選択基準

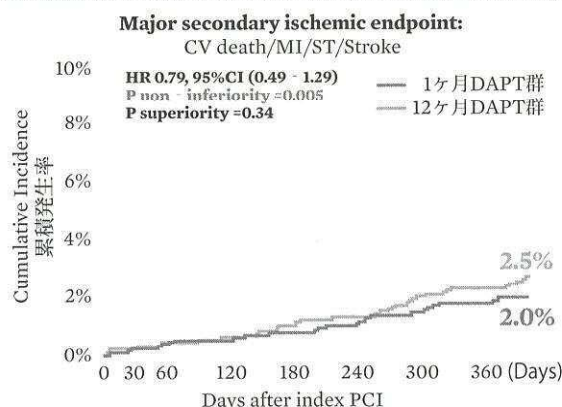
+ 主な選択基準

1. エベロリムス溶出性コバルトクロムステント(XIENCE®)でPCIを完了
2. DAPT (アスピリン/ P2Y12受容体拮抗薬) 服用が可能な患者
3. 段階的治療 (Staged PCI) の予定がない

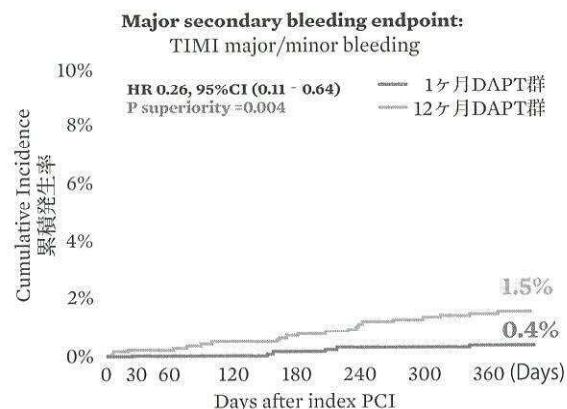
- 主な除外基準

1. 経口抗凝固薬の必要のある患者
2. 頭蓋内出血の既往歴のある患者
3. PCI入院中で主要な合併症がある患者

虚血性イベントで 非劣性を達成



出血性イベントを 有意に減少



1. Watanabe H, Domei T, Morimoto T, Natsuaki M, Shiomi H, Toyota T, Ohya M, Suwa S, Takagi K, Nanasato M, Hata Y, Yagi M, Suematsu N, Yokomatsu T, Takamisawa I, Doi M, Noda T, Okayama H, Seino Y, Tada T, Sakamoto H, Hibi K, Abe M, Kawai K, Nakao K, Ando K, Tanabe K, Ikari Y, Hanaoka KI, Morino Y, Kozuma K, Kadota K, Furukawa Y, Nakagawa Y, Kimura T; STOPDAPT-2 Investigators. JAMA. 2019 Jun 25;321(24):2414-2427.
2. STOPDAPT-2 studyのスタディデザイン、主な選択基準、除外基準を含めた詳細については、「JAMA. 2019 Jun 25;321(24):2414-2427」掲載の論文をご確認ください。

DAPT期間については添付文書【警告】欄の記載事項や、「安定冠動脈疾患の血行再建ガイドライン」等、各種ガイドラインの参照をお願い致します。

販売名: XIENCE Sierra 薬剤溶出ステント 医療機器承認番号: 23000BZX00091000 分類: 高度管理医療機器
XIENCE is a trademark of the Abbott Group of Companies.

販売名: XIENCE Xpedition 薬剤溶出ステント 医療機器承認番号: 22500BZX00309000 分類: 高度管理医療機器

製造販売元

アボット バスキュラー ジャパン株式会社

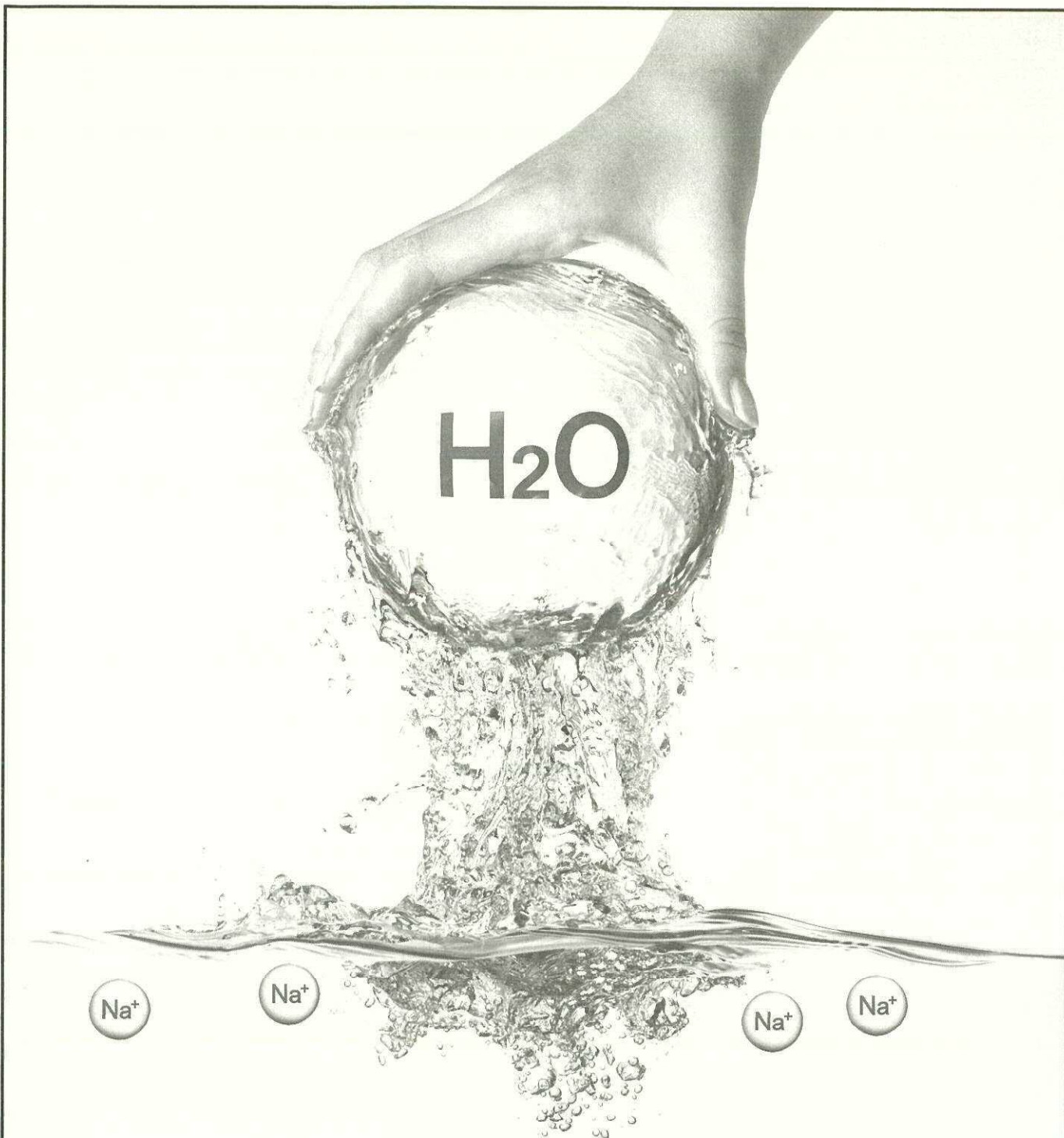
本社: 〒108-6304 東京都港区三田3-5-27 住友不動産三田ツインビル西館4F
Tel (03)4560-0780 Fax (03)4560-0781

製品の使用にあたりましては、添付文書をご確認のうえ適正使用にご協力をお願い申し上げます。

www.Vascular.Abbott/jp

©2019 Abbott. All rights reserved. (APJ00000556-JPN-Rev.A)

Abbott



V2-受容体拮抗剤

劇薬、処方箋医薬品*

薬価基準収載

サムスカ®

錠 7.5mg
錠 15mg
顆粒 1%

Samsca®

トルバプタン製剤

*注意—医師等の処方箋により使用すること

◇効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等は、添付文書をご参照ください。



製造販売元
大塚製薬株式会社
東京都千代田区神田司町2-9

資料請求先
大塚製薬株式会社 医薬情報センター
〒108-8242 東京都港区港南2-16-4 品川グランドセントラルタワー

販売名：NSEアドバンス PTCAバルーンカテーテル
医療機器承認番号：23100BZX00009000
一般的名称：冠血管向けバルーン拡張式血管形成術用カテーテル
クラス分類：クラスIV（高度管理医療機器）
特定保険医療材料請求分類：心臓手術用カテーテル
経皮的冠動脈形成術用カテーテル
スリッピング防止型

Right
Plaque
Modification

 **NSE ADVANCE™**
Coronary Dilatation Catheter

 **Mogul SP™**
Micro Catheter

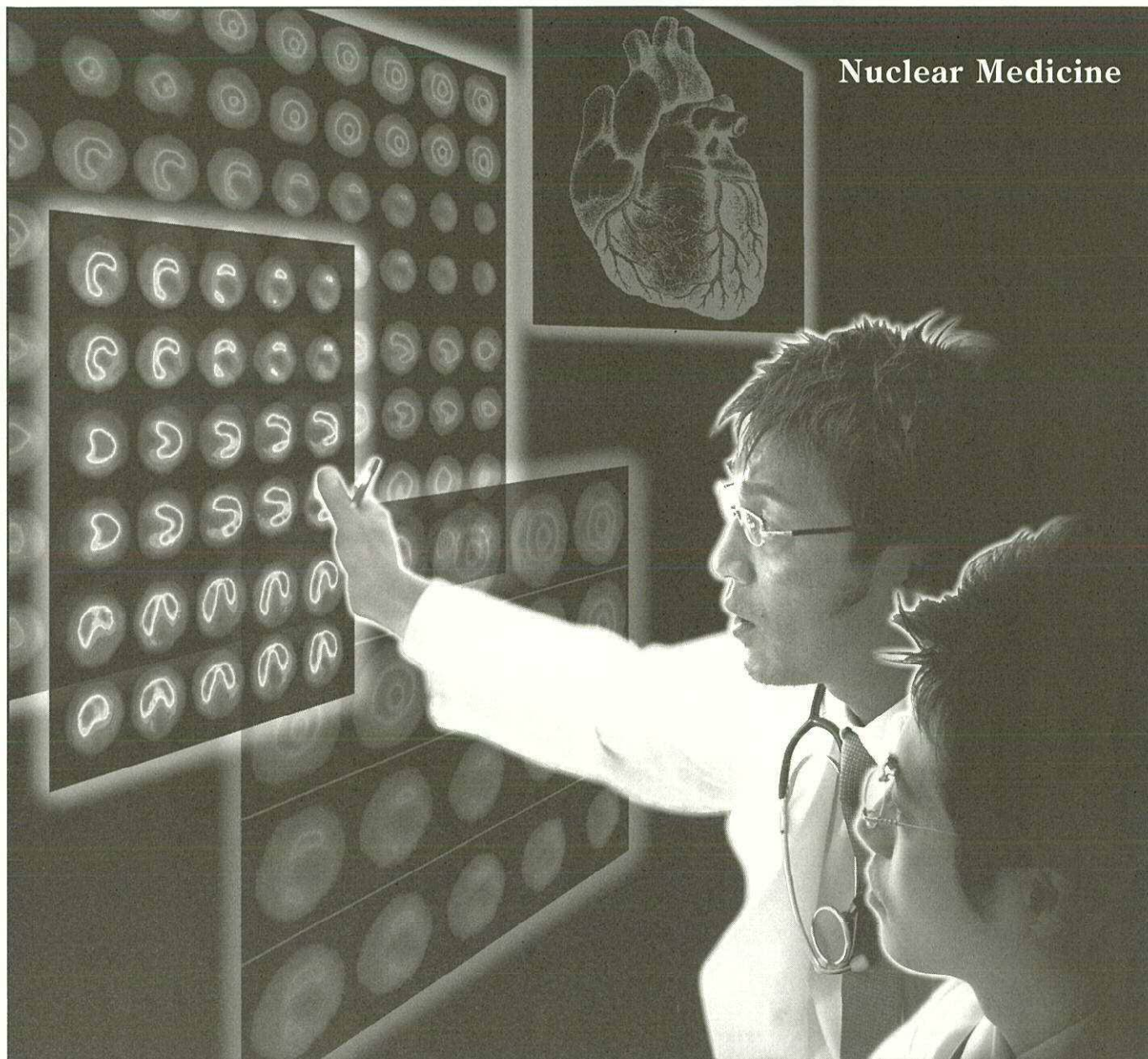
Sustained flexibility
for agile delivery

販売名：マイクロカテーテル Mogul SP
医療機器承認番号：23100BZX000094000
一般的名称：中心循環系マイクロカテーテル
クラス分類：クラスIV（高度管理医療機器）
特定保険医療材料請求分類：血管造影用マイクロカテーテル オーバーザワイヤー 選択的アプローチ ブレードあり

 **NIPRO**

販売 ニプロ株式会社
大阪市北区本庄西3丁目9番3号
（資料請求先）

製造販売 株式会社グッドマン
名古屋市中区栄四丁目5番3号 KDX名古屋ビル5階



放射性医薬品・心臓疾患診断薬、副甲状腺疾患診断薬
腫瘍（脳、甲状腺、肺、骨・軟部、縦隔）診断薬
薬価基準収載
処方箋医薬品^注 **塩化タリウム (^{201}Tl) 注NMP**
日本薬局方塩化タリウム (^{201}Tl) 注射液

放射性医薬品・心臓疾患診断薬、心機能診断薬
薬価基準収載
処方箋医薬品^注 **マイオビュー[®] 注シリンジ**
放射性医薬品基準テロホスミンテクネチウム ($^{99\text{m}}\text{Tc}$) 注射液

放射性医薬品・心疾患診断薬
薬価基準収載
処方箋医薬品^注 **カルディオダイ[®] 注**
放射性医薬品基準15-(4-ヨードフェニル)-
3(R,S)-メチルペンタデカン酸 (^{123}I) 注射液

放射性医薬品・心臓疾患診断薬、心機能診断薬
薬価基準収載
処方箋医薬品^注 **マイオビュー[®] 「注射用」**
放射性医薬品基準テロホスミンテクネチウム ($^{99\text{m}}\text{Tc}$) 注射液調製用

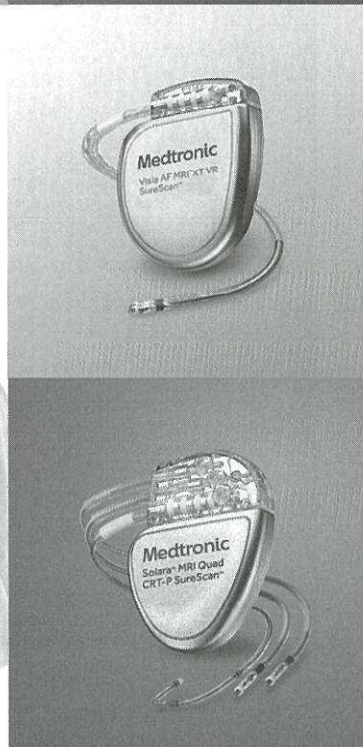
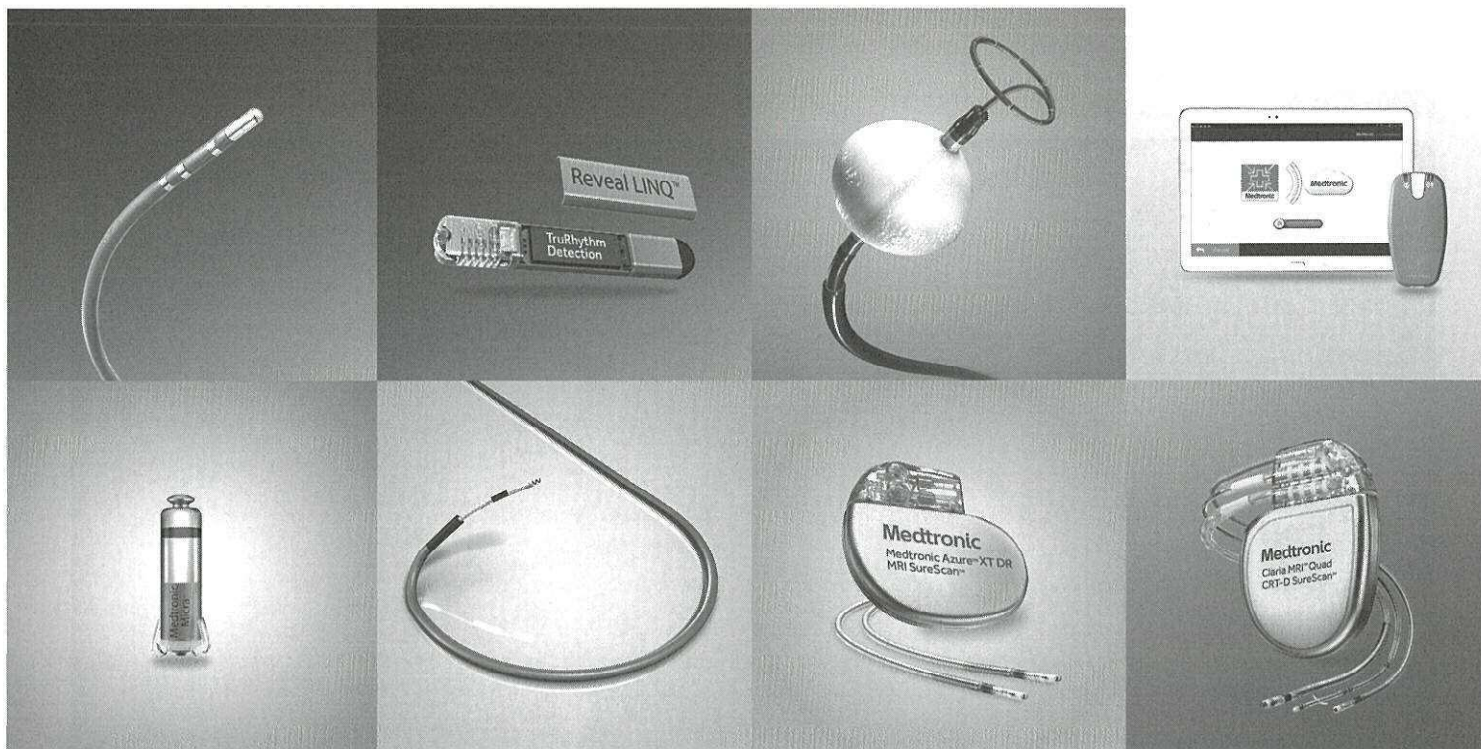
注) 注意-医師等の処方箋により使用すること

■ 効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等は、添付文書をご参照ください。®:登録商標

資料請求先
 **日本メジフィジックス株式会社**
〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号
製品に関するお問い合わせ先 ☎ 0120-07-6941

弊社ホームページの“医療関係者専用情報”サイトで
SPECT検査について紹介しています。

<http://www.nmp.co.jp>



MEANINGFUL INNOVATION

日本メドトロニック株式会社
CRHF 事業部
108-0075 東京都港区港南 1-2-70

medtronic.co.jp

© Medtronic Japan Co., Ltd. 2018. All Rights Reserved.

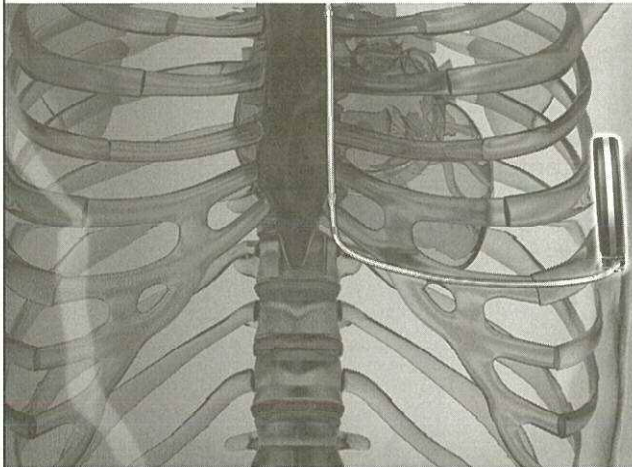
販売名/医療機器承認番号 保証書別
C315 デリバレーカテーテル / 22400BZX00372000 Medtronic Reveal LINQ / 22800BZX00111000 Arctic Front Advance 冷凍アブレーションカテーテル / 22600BZX00062000 Medtronic ペイシェントコネクタ / 22800BZX00306000
Micra 経カテーテルペースングシステム / 22900BZX00047000 Claria MRI CRT-D シリーズ / 22900BZX00362000 Vista AF MRI IC シリーズ / 22800BZX00304000 Medtronic Azura MRI シリーズ / 23000BZX00027000
Serena MRI CRT-P シリーズ / 23000BZX00139000 Freezor 冷凍アブレーションカテーテルシリーズ / 22700BZX00253000 Medtronic タラシタ エクスプレス EHV バイタルアプリケーション / 228ADBZX00094000

Medtronic
Further, Together

EMBLEM™ MRI S-ICD System

Subcutaneous Implantable Defibrillator

**Boston
Scientific**
Advancing science for life™



PROTECTION

Without Touching the Heart

販売名: S-ICD パルスジェネレータ
医療機器承認番号: 22700BZX00132000

販売名: S-ICD リード
医療機器承認番号: 22700BZX00133000

製品の詳細に関しては添付文書等でご確認いただくか、弊社営業担当へご確認ください。
© 2019 Boston Scientific Corporation or its affiliates. All rights reserved.
All trademarks are the property of their respective owners.

製造販売元
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
本社 東京都中野区中野 4-10-2 中野セントラルパークサウス
www.bostonscientific.jp

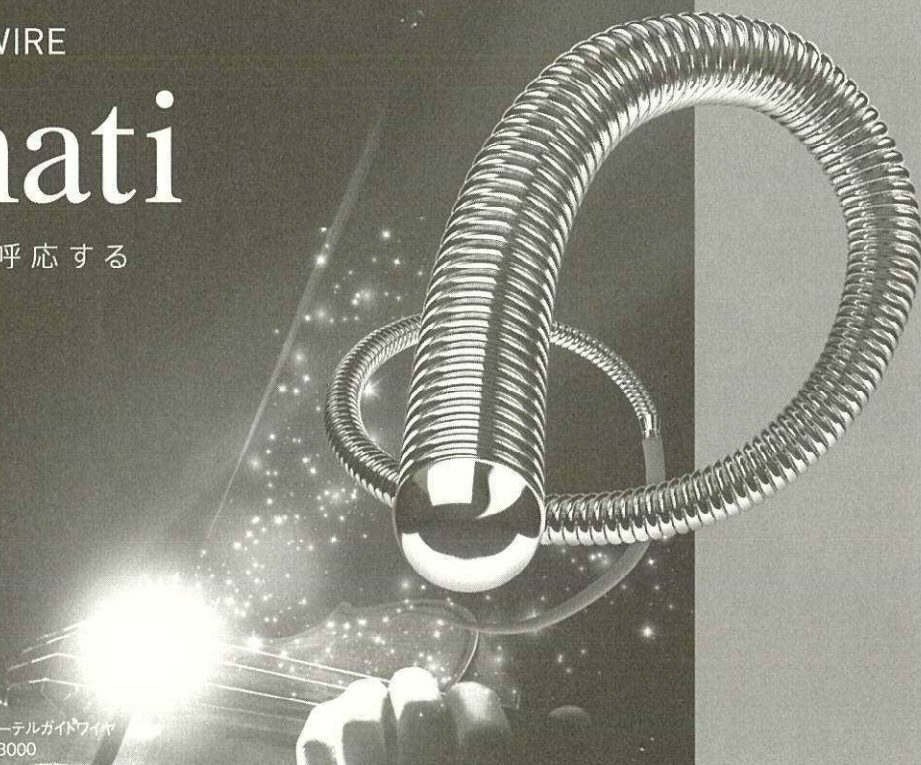
総販売元
日本ライフライン株式会社
〒140-0002 東京都品川区東品川二丁目2番20号
<http://www.jll.co.jp>

JLL Japan Lifeline

PTCA GUIDE WIRE

Amati

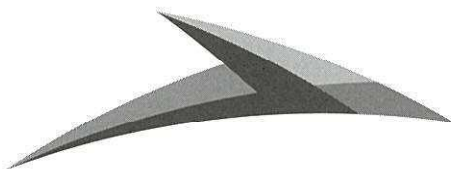
術者の意図に呼応する



販売名: PTCA ガイドワイヤー PLC
一般的名称: 心臓・中心循環系用カテーテルガイドワイヤ
医療機器承認番号: 21800BZZ10103000

製造販売業者
日本ライフライン株式会社
〒140-0002 東京都品川区東品川二丁目2番20号 TVI事業部 TEL.03-6711-5232
<http://www.jll.co.jp>

JLL Japan Lifeline



劇薬・処方箋医薬品（注意－医師等の処方箋により使用すること）

エンドセリン受容体拮抗薬

薬価基準収載

オプスミット錠10mg

一般名：マシテンタン／Macitentan

●「効能・効果」、「用法・用量」、「禁忌を含む使用上の注意」等につきましては、製品添付文書をご参照ください。



ACTELION

A JANSSEN PHARMACEUTICAL COMPANY
of Johnson & Johnson

製造販売元

アクテリオン ファーマシューティカルズ ジャパン 株式会社

〒107-6235 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

【お問い合わせ先】DIセンター TEL:0120-056-155

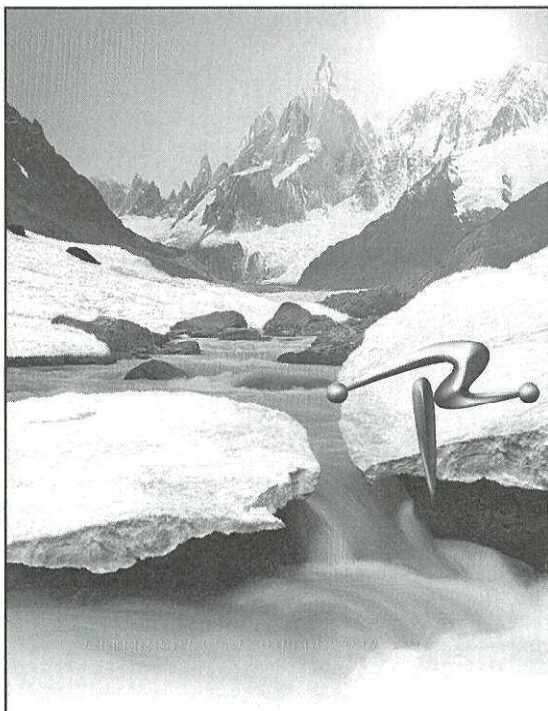
販売提携先



日本新薬株式会社

〒601-8550 京都市南区吉祥院西ノ庄門口町14

2017年9月作成



血液凝固阻止剤

薬価基準収載

リコモジュリン® 点滴静注用12800

トロンボモデュリン アルファ（遺伝子組換え）製剤 生物由来製品 処方箋医薬品※

Recomodulin® Inj. 12800

※注意－医師等の処方箋により使用すること

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については製品添付文書をご参照ください。

AsahiKASEI

製造販売元
（資料請求先）

旭化成ファーマ株式会社

〒100-0006 東京都千代田区有楽町一丁目1番2号

くすり相談窓口 ☎ 0120-114-936

2018年9月作成

まだないくすりを 創るしごと。

世界には、まだ治せない病気があります。

世界には、まだ治せない病気とたたかう人たちがいます。

明日を変える一錠を創る。

アステラスの、しごとです。



明日は変えられる。



www.astellas.com/jp/

アステラス製薬株式会社

AstraZeneca 



抗血小板剤

薬価基準収載

ブリリント[®] 錠 60mg
BRILINTA[®] tablets チカグレロル錠 90mg

処方箋医薬品

注意—医師等の処方箋により使用すること

●効能・効果、用法・用量、禁忌、原則禁忌を含む
使用上の注意等につきましては製品添付文書
をご参照ください。

製造販売元〔資料請求先〕

アストラゼネカ株式会社

〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号

☎ 0120-189-115 (問い合わせフリーダイヤル
メディカルインフォメーションセンター)

2017年10月作成

創薬、処方箋医薬品：注意－医師等の処方箋により使用すること
頻脈性不整脈治療剤 【薬価基準収載】
日本薬局方 フレカイニド酢酸塩錠
タンボコール®錠 50mg/錠 100mg

処方箋医薬品：注意－医師等の処方箋により使用すること
経口抗凝固剤 【薬価基準収載】
日本薬局方 ソルファリンカリウム錠
ワ－ファリン®錠 0.5mg/錠 1mg/錠 5mg

処方箋医薬品：注意－医師等の処方箋により使用すること
Ca⁺⁺拮抗性不整脈・虚血性心疾患治療剤 【薬価基準収載】
日本薬局方 ペラバミル塩酸塩錠
ワソテン®錠 40mg

創薬、処方箋医薬品：注意－医師等の処方箋により使用すること
頻脈性不整脈治療剤 【薬価基準収載】
タンボコール®静注 50mg
〈フレカイニド酢酸塩製剤〉

創薬、処方箋医薬品：注意－医師等の処方箋により使用すること
頻脈性不整脈治療剤 【薬価基準収載】
タンボコール®細粒 10%
〈フレカイニド酢酸塩製剤〉

処方箋医薬品：注意－医師等の処方箋により使用すること
経口抗凝固剤 【薬価基準収載】
ワ－ファリン®顆粒 0.2%
〈ソルファリンカリウム製剤〉

創薬、処方箋医薬品：注意－医師等の処方箋により使用すること
Ca⁺⁺拮抗性不整脈治療剤 【薬価基準収載】
ワソテン®静注 5mg
〈ペラバミル塩酸塩製剤〉

Eisai エーザイ株式会社
東京都文京区小石川4-6-10

製品情報お問い合わせ先：
エーザイ株式会社 hhcホットライン
フリーダイヤル 0120-419-497
9～18時(土、日、祝日 9～17時)

一般医療機器、血液凝固分析装置、特定保守管理医療機器

コアグチェック® XS

製造販売元
Roche ロシュ・タイアグノスティクス株式会社

販売元
SEKISUI 積水メディカル株式会社
東京都中央区日本橋二丁目1番3号

販売提携
Eisai エーザイ株式会社
東京都文京区小石川4-6-10

〈お問い合わせ先〉積水メディカル株式会社 コールセンター TEL:0120-921-207(平日9:00～17:30)

● 効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。
※ 使用目的、効能または効果、操作方法または使用方法、使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

CV1704M02

Patients.
Our missions
for life.

その先も、人生はつづくから

患者さんの治療後の人生が、より豊かで、すこやかであるように。
その想いを胸に私たちは日々、医療機器開発に向き合っています。

世界で初めて製品化に成功した人工心臓弁。
カテーテルによる弁膜症治療、そして血行動態モニター。
それら一つひとつが、その時代の医療に革新を与えてきました。

そしてこれからも、私たちにはもっとできることがある。

患者さんに寄り添うこと。そのいのちを見つめること。
さらに、治療後の豊かな人生を支えていくこと。
可能性は無限だと信じています。

その先も、人生はつづくから。
私たちの挑戦は、まだ終わることはありません。



エドワーズライフサイエンス株式会社

本社：東京都新宿区西新宿6丁目10番1号 Tel.03-6894-0500 edwards.com/jp
© 2017 Edwards Lifesciences Corporation All rights reserved. EW2017072
Edwards, エドワーズ, Edwards Lifesciences, エドワーズライフサイエンスおよび定型化されたEロゴは
Edwards Lifesciences Corporationの商標です。

E
Edwards



SAPHIRE®

Coronary Dilatation Catheter

The most crossable balloon in
our history

strongly supports treatment of
the most complex lesions.



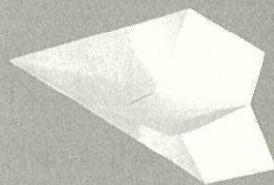
オーバスネイチメディカル株式会社

〒151-0064 東京都渋谷区上原3-6-11

TEL: 03-5738-5750 (代表) FAX: 03-5738-5758

E-Mail: info@orbusneich.jp URL: www.orbusneich.jp

販売名: Sapphire3 バルーンカテーテル
承認番号: 23100BZX00005000
製造販売元: オーバスネイチメディカル株式会社
製造元: オーバスネイチメディカル社



願いをこめた新薬を、
世界のあなたに届けたい。

「病気と苦痛に対する人間の闘いのために」

わたしたちは、新薬の開発に挑み続けます。

待ち望まれるくすりを、一日でも早くお届けするために。

ONO 小野薬品工業株式会社



**カワニシグループは、
医療・ライフサイエンス・介護の
分野で総合的なサービスを
提供します。**

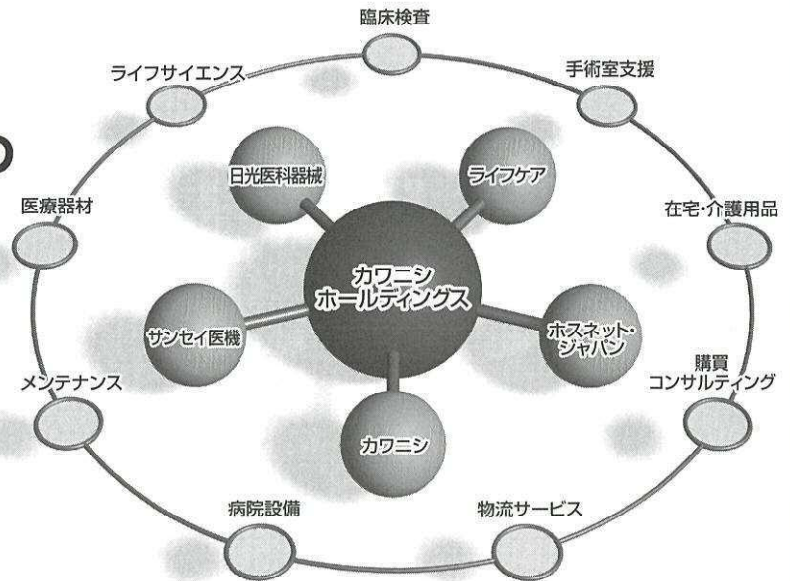
最新の医療情報を、毎月お届けします。
市場動向、医療技術、新製品、治験承認、M&A、病院マネジメント、
品質管理、医療訴訟リスク管理...



海外の医療デバイスの最新情報を
ピックアップ。ダイジェストで毎月
お届けします。
バックナンバーも含めて、
ホームページからいつでもダウン
ロードして読めます。

購読のお申し込みはこちらから！

<http://www.kawanishi-md.co.jp/mg/>



株式会社カワニシホールディングス 〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井1-1-3 日本生命岡山第二ビル8階 TEL:086-236-1112 URL:<http://www.kawanishi-md.co.jp>

株式会社カワニシ 〒700-8528 岡山県岡山市北区今1-4-31 TEL:086-241-1112
 サンセイ医機株式会社 〒963-8822 福島県郡山市昭和2-11-5 TEL:024-944-1157
 日光医科器械株式会社 〒581-0018 大阪府八尾市青山町4-10-22 TEL:072-999-1411

株式会社ホスネット・ジャパン 〒700-0975 岡山県岡山市北区今1-3-19 TEL:086-246-5501
 株式会社ライフケア 〒700-0971 岡山県岡山市北区野田3-11-38 TEL:086-805-4500

医療機器、理化学機器の総合商社 明日を拓き、夢をはぐくむ。

私たちは、健康文化の創造、発展のためいつも挑戦を続けています。



KYOWA

共和医理器株式会社



FS516014/ISO 9001:2015
MD516015/ISO13485:2016

本社	〒721-0961	広島県福山市明神町二丁目12番15号	TEL 084-924-3108	FAX 084-924-3749
福山支店	〒721-0961	広島県福山市明神町二丁目12番15号	TEL 084-924-3108	FAX 084-924-3749
広島支店	〒733-0833	広島市西区商工センター二丁目1番2号	TEL 082-270-1520	FAX 082-270-1553
愛媛支店	〒791-1115	愛媛県松山市土居町1118-1	TEL 089-905-7710	FAX 089-905-7711
松山営業所	〒791-1115	愛媛県松山市土居町1118-1	TEL 089-905-7710	FAX 089-905-7711
今治営業所	〒794-0823	愛媛県今治市郷本町一丁目3番58	TEL 0898-34-3350	FAX 0898-34-3351
岡山営業所	〒700-0975	岡山市北区今8丁目13-13	TEL 086-246-6311	FAX 086-246-6310
営業本部	〒733-0833	広島市西区商工センター二丁目1番2号	TEL 082-270-1510	FAX 082-277-1665

ここに在る責任と幸福

たった一度の、いのちと歩く。

KYOWA KIRIN

檢 索 | 

2019年7月作成

A detailed black and white illustration of a lizard, possibly a monitor lizard, perched on a branch. The lizard is shown in profile, facing right, with its long, striped tail extending downwards. The branch it sits on is thick and textured, with some leaves visible in the background. The illustration is framed by a decorative border.

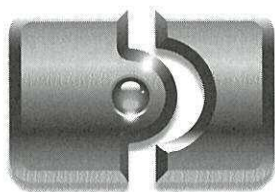
医疗器械注册证号：226098ZX00199000

医療機器承認番号: 22500B7X00029000



For more information visit www.getinge.com

GETINGE

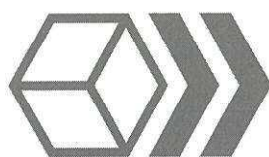


高脂血症治療剤

薬価基準収載

パルモディア[®]錠 0.1mg
PARMODIA[®] TAB. 0.1mg (ペマフィブラート錠)

処方箋医薬品：注意—医師等の処方箋により使用すること



選択的SGLT2阻害剤 -2型糖尿病治療剤-

薬価基準収載

デベルザ[®]錠 20mg
DEBERZA[®] (トホグリフロジン水和物錠)

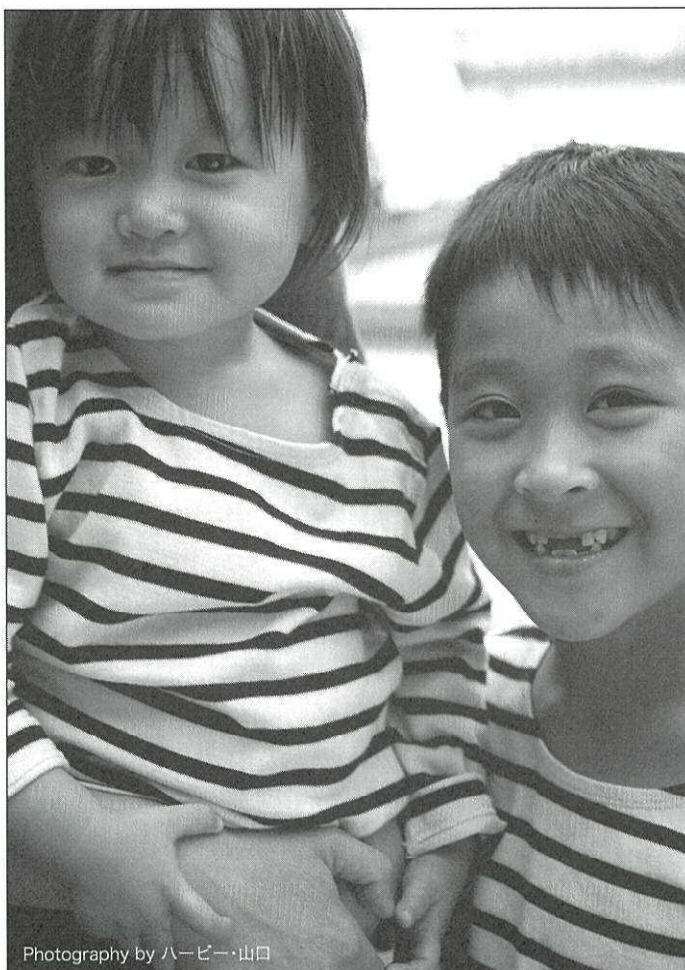
処方箋医薬品：注意—医師等の処方箋により使用すること

※効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。



製造販売元(文献請求先及び問い合わせ先)
興和株式会社
東京都中央区日本橋本町三丁目4-14

2019年8月作成



Photography by ハービー・山口

命のために、
できること
すべてを。



大日本住友製薬

Innovation today, healthier tomorrows



医療従事者の安全と
操作性向上のために
より良い放射線防護環境を
提供します



DVx放射線防護カート

ディフェンダーR

販売名:ディフェンダーR 医療機器届出番号:13B1X00024000010

- 特徴**
- 術者のX線被ばく防護と手技の操作に適したデザイン
 - 鉛当量0.5mmPbの放射線遮へい性能シート
 - 身長に合わせて上下の高さ調整が可能
 - 疲労を軽減する簡易椅子を付属
 - フットペダル等の操作がしやすい余裕の足回り
 - 4輪同時ロック機能付きのキャスター

DVx 放射線防護カート

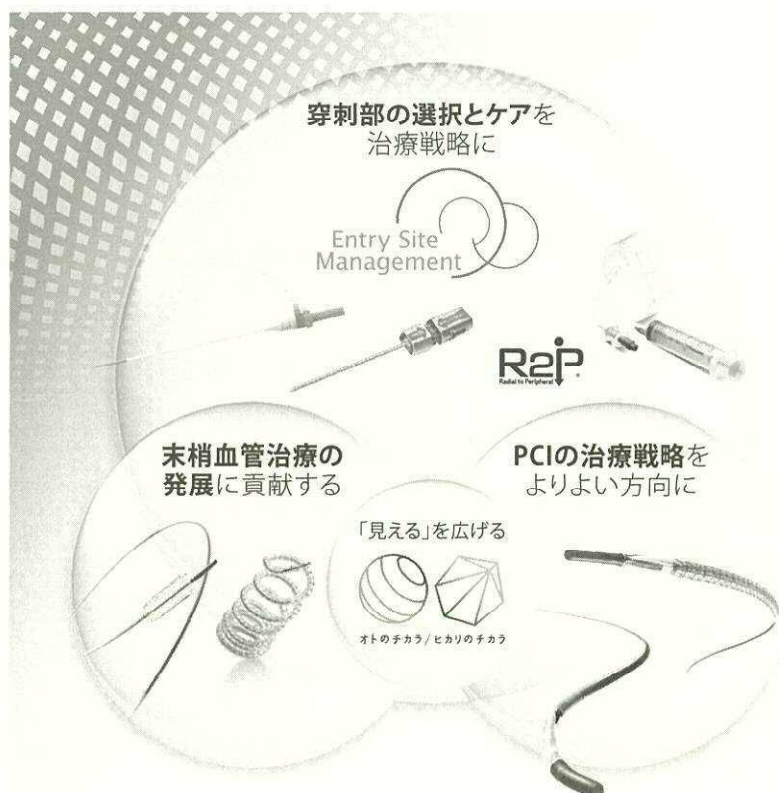
ディフェンダーL

販売名:ディフェンダーL 医療機器届出番号:13B1X00024000011

- 特徴**
- 日本のカテ室に適した取り回しが容易なデザイン
 - 鉛当量0.5mmPbの放射線遮へい性能シート
 - 用途や線源に応じて左右独立に高さ調整可能なフレーム
 - フレームの開閉角度は90度と120度の2段階設定
 - ロック機能付きキャスター
 - コンパクト収納に便利な折り畳み式

DVx ディービーエックス株式会社

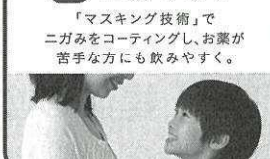
〒171-0033 東京都豊島区高田2-17-22目白中野ビル5階 ☎ <http://www.dvx.jp>



TERUMO
INTERVENTIONAL
SYSTEMS

PUSHING BOUNDARIES
未踏への挑戦

東和薬品は、ジェネリックに **+α** の価値を。

+α 飲みやすい 独自の「RACTAB技術」で水なしでも飲みやすく、扱いやすい硬さを実現。 	ここが +α ! 工夫がいっぱい! 	+α ニガくない 「マスキング技術」でニガみをコーティングし、お薬が苦手な方にも飲みやすく。 
+α 見分けやすい 分割しても何のお薬か見分けやすい錠剤や、飲み間違いを防ぐパッケージを採用。 	+α 原薬からのこだわり お薬の効き目のもととなる原薬からこだわり、製品を安定的にお届け。 	+α 高い品質 光・熱・湿気による影響を抑えて品質を保持するなど、製品品質を高める研究を実施。 



「せっかく後から出すのだから、もっといいお薬を目指したい。」

東和薬品は、その思いを大切に、新薬と同じ効き目であることはもちろん、

飲みやすさや見分けやすさ、品質にいたるまで、お薬に“+α”の価値を追求しています。

お薬に関わるすべての方に“もっとやさしく、もっと思いやりのあるお薬”をお届けするために。

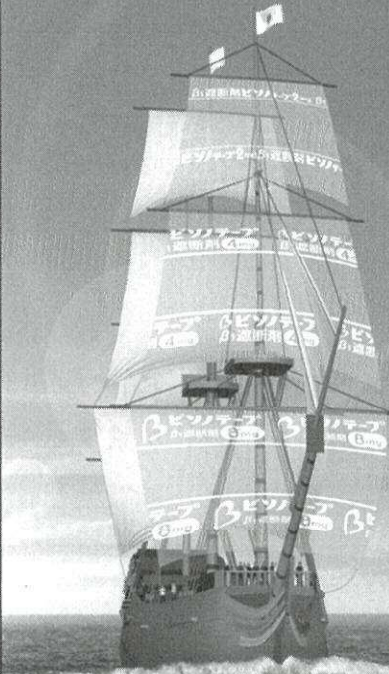
最先端の技術や独自の視点で、ジェネリック医薬品の研究や開発に取り組んでいます。

お医者さんや薬剤師さんに相談してみませんか。あなたに合ったお薬のこと。



くすりのあしたを考える。

東和薬品



経皮吸収型・β₁遮断剤 薬価基準収載

処方箋医薬品（注意—医師等の処方箋により使用すること）

β ビソナ® テープ°4mg・8mg

（ビソプロロール・テープ剤） *Bisono® tape 4mg・8mg*

経皮吸収型・β₁遮断剤 薬価基準未収載

処方箋医薬品（注意—医師等の処方箋により使用すること）

β ビソナ® テープ°2mg

（ビソプロロール・テープ剤） *Bisono® tape 2mg*

**発売
準備中**





製造販売



販売 アステラス製薬

■ 効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等詳細は、製品添付文書をご参照下さい。

2019年1月作成 (BTB52051)

〈資料請求先〉 トーアエイヨー株式会社 本社 / 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-10-6



選択的SGLT2阻害剤-2型糖尿病治療剤- 【薬価基準収載】
処方箋医薬品(注意・医師等の処方箋により使用すること)

ジャディアンス®錠 10mg 25mg

Jardiance®

エンパグリフロジン製剤

「効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。」

製造販売

日本ベーリンガーインゲルハ임株式会社
東京都品川区大崎2丁目1番1号 資料請求先:DIセンター

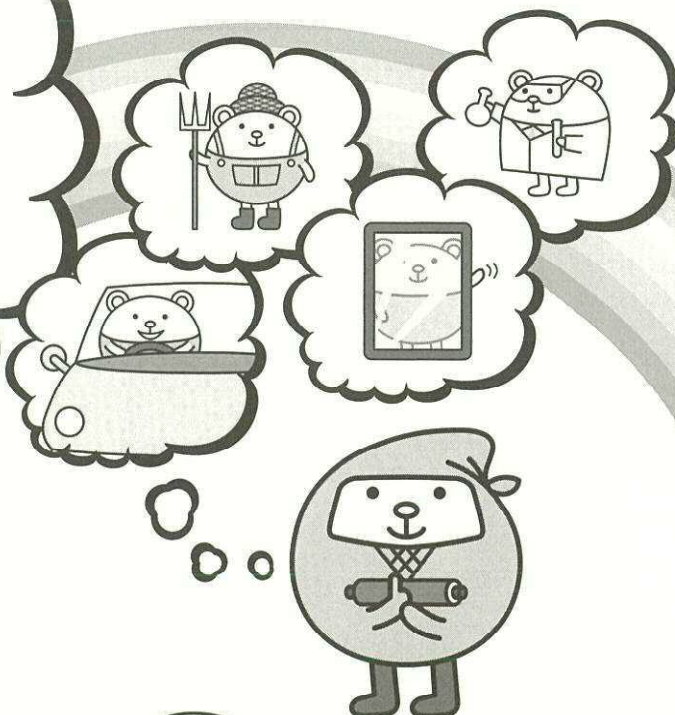
販売提携

日本イーライリリー株式会社
神戸市中央区磯上通5丁目1番28号



2018年8月作成(第5版) JAD-PA005 (R0)

明日の
 しあわせに
 化ける術。



人知れずこっそり、世界中の“すきま”に潜んでいる。
 火薬の力を使って瞬時にエアバッグを膨らませたり、
 電子機器の半導体に使われる樹脂をつくったり、
 また、人々の健康を守る抗がん剤などの医薬品や
 食料の安定供給に欠かせない農薬を提供していたり。
 私たちは、技術をしあわせに化けさせる会社です。
 平成から次の時代へ。すきまから世界へ。これからの
 暮らしになくてはならない価値を、次々と発想します。



世界的すきま発想。

日本化薬

笑顔で暮らせる未来を、ジェネリック医薬品とともに。



患者さまに安心してジェネリック医薬品を
使っていただくために。

日本ケミファは、新薬メーカーとして
培ってきた経験とノウハウを生かして、
付加価値の高い医薬品開発に取り組んでいます。

医療に携わる皆さまとの絆を大切に、
健康で安心できる未来をともに。

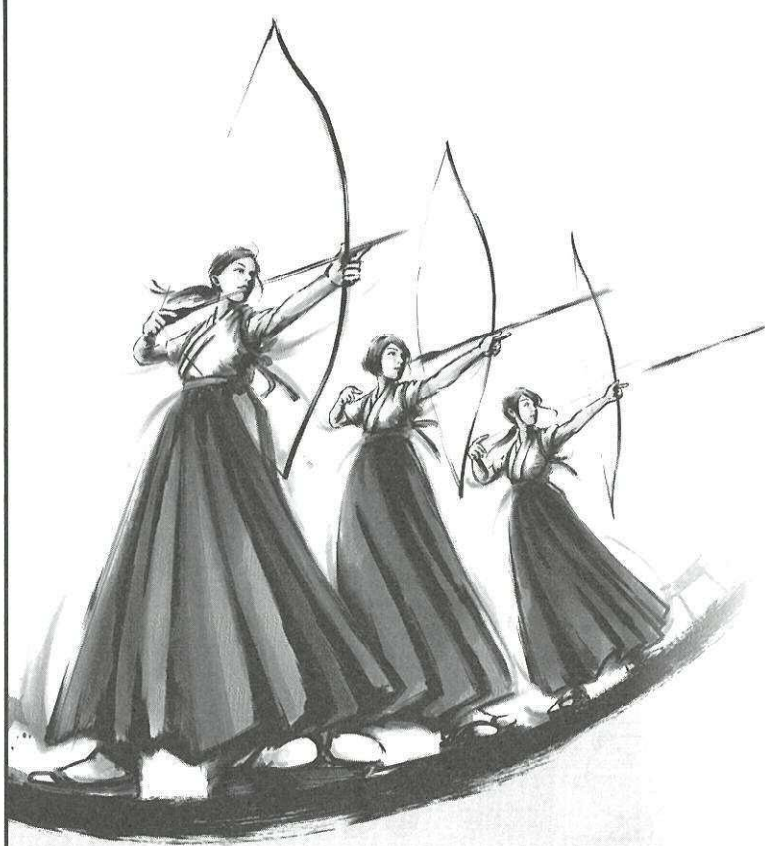
つくりたいのは、
つながって生まれる明るい未来です。



日本ケミファ株式会社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2丁目2-3
<http://www.chemiphar.co.jp>

H23-10



【薬価基準収載】

選択的プロスタサイクリン受容体(IP受容体)作動薬

ウプラビ錠 0.2mg
0.4mg

Uptravi® Tablets 0.2mg・0.4mg

セレキシバグ錠

処方箋医薬品(注意—医師等の処方箋により使用すること)

「効能・効果」、「用法・用量」、「禁忌を含む使用上の
注意」等については添付文書をご参照ください。

製造販売元
(資料請求先)



日本新薬株式会社

〒601-8550 京都市南区吉祥院西ノ庄門口町14

販売提携先

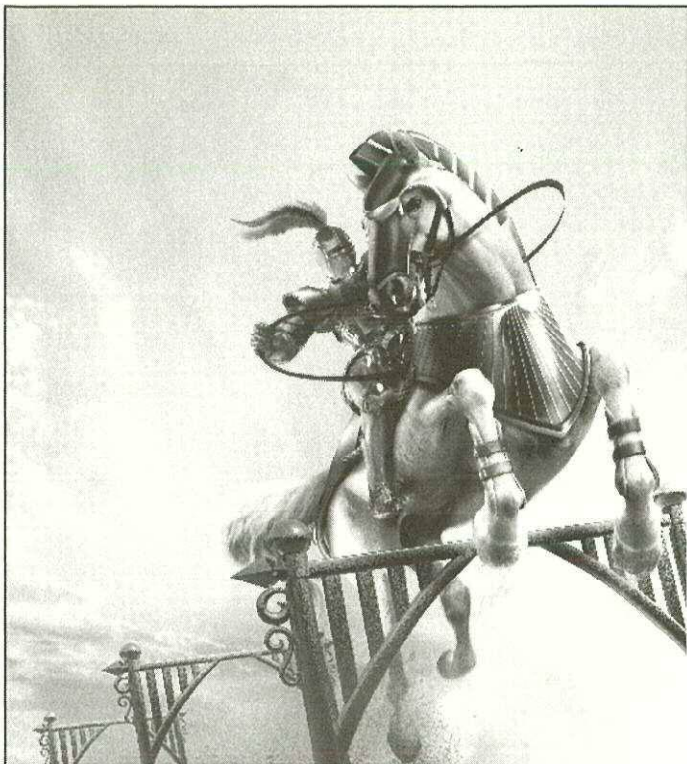


ACTELION | A JANSSEN PHARMACEUTICAL COMPANY
or Johnson & Johnson

アクテリオン ファーマシューティカルズ ジャパン株式会社
〒107-6235 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

ウプラビ®及びUptravi®は、Actelion Pharmaceuticals社の登録商標です。

2017年9月作成 A4/2



新発売

選択的SGLT2阻害薬/胆汁排泄型選択的DPP-4阻害薬配合剤
-2型糖尿病治療剤- [薬価基準収載]
処方箋医薬品 (注意: 医師等の処方箋により使用すること)

トラディアンズ® AP BP 配合錠

Tradiance® Combination Tablets AP+BP エンバグリフロジン/リナグリプチン配合錠
AP: エンバグリフロジン10mg/リナグリプチン5mg配合錠 BP: エンバグリフロジン25mg/リナグリプチン5mg配合錠

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。



製造販売
日本ベリンガーインゲルハイム株式会社
東京都品川区大崎2丁目1番1号
資料請求先: DIセンター
0120-189-779

販売提携
日本イーライリリー株式会社
神戸市中央区磯上通5丁目1番28号



2018年11月作成 TRD-PA004 (R0)

PHILIPS

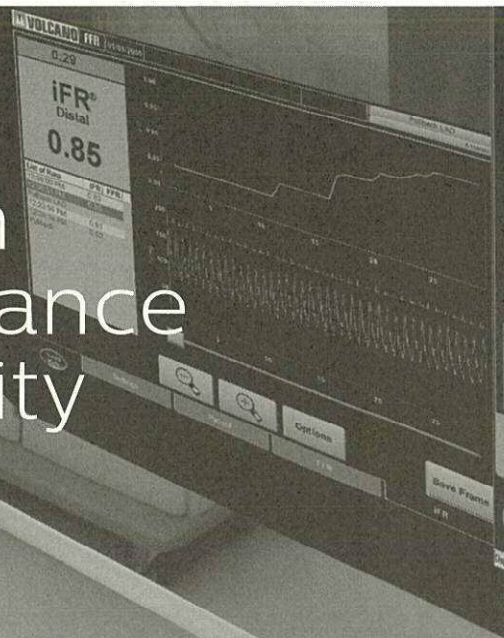
IFR

Make the shift from
justification to guidance
with the iFR modality

エビデンスの確立^{1,2}により
Cut off 0.89による診断
薬剤負担不要のPullbackによる治療戦略の立案が可能

There's always a way to make life better

innovation + you

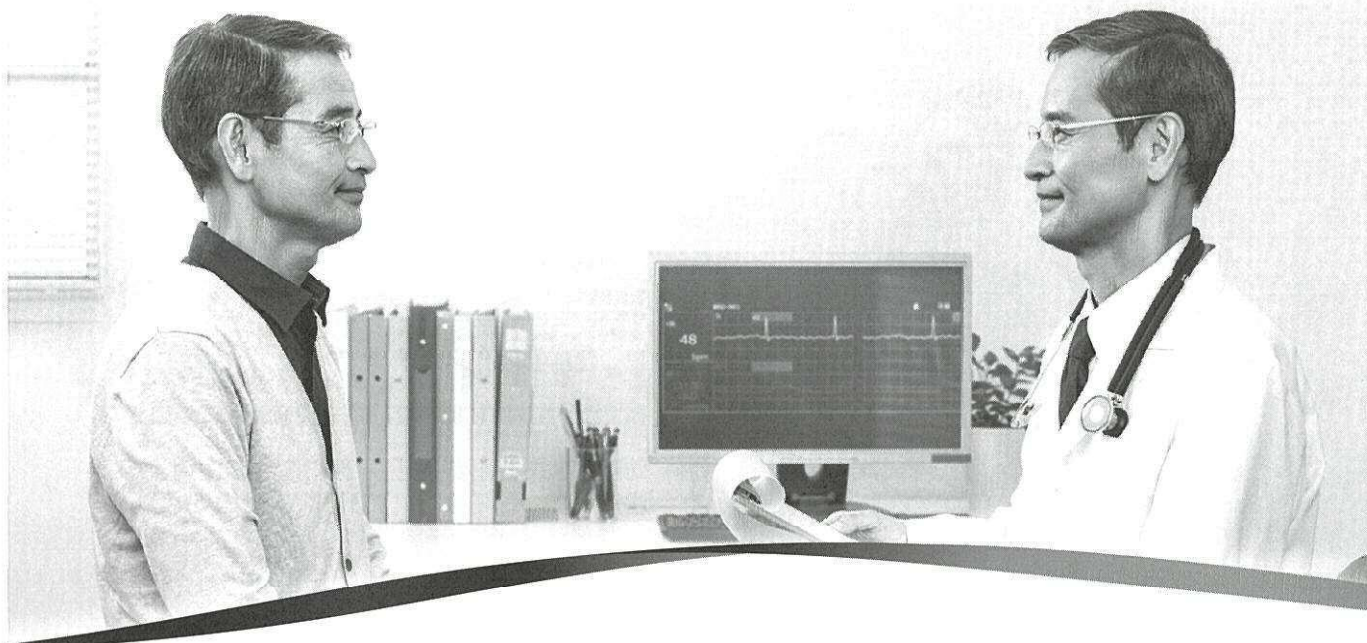


販売名: フライムワイヤ プレステージ
医療機器承認番号: 2230032X00128000
販売名: CORE Mobile イメージングシステム
医療機器承認番号: 225AD02X00139000
販売名: i5x イメージングシステム
医療機器承認番号: 2250032X00695000
販売名: ボルケーノ s5 イメージングシステム
医療機器承認番号: 2180032Y10159000

1. Davies JE, et al. Use of the instantaneous wave-free ratio or fractional flow reserve in PCI. N Engl J Med 2017; 376:1824-1834.
2. Gotberg M, et al. Instantaneous wave-free ratio versus fractional flow reserve to guide PCI. N Engl J Med 2017; 376:1813-1823.

株式会社フィリップス・ジャパン
www.philips.co.jp/healthcare

記載されている製品名は登録商標、Korinkeye Philips N.V./
登録または登録商標です。
© 2018 Philips Japan, Ltd.



■効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等については、製品添付文書をご参照ください。

経口FXa阻害剤

処方箋医薬品^注 薬価基準収載

エリクセス錠 2.5mg
5mg

Eliquis. (アピキサiban錠)
Eliquis tablets

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

製造販売元 **アリスロ・マイヤーズ スクイブ株式会社**
〒163-1328 東京都新宿区西新宿6-5-1
資料請求先: メディカル情報部 TEL.0120-093-507

販売元 **ファイザー株式会社**
〒151-8589 東京都渋谷区代々木3-22-7
資料請求先: 製品情報センター

2018年7月作成
432JP17PR0115207/ELQ72F008F

明日をもっとすこやかに
meiji

生物由来製品、創薬、処方箋医薬品^注

ウイルスワクチン類 薬価基準適用外

日本薬局方 生物学的製剤基準 インフルエンザHAワクチン

インフルエンザHAワクチン「KMB」

生物由来製品、創薬、処方箋医薬品^注

ワクチン・トキソイド混合製剤 薬価基準適用外

クアトロバック®皮下注シリンジ

生物学的製剤基準
沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ(セービン株)混合ワクチン

生物由来製品、創薬、処方箋医薬品^注

ウイルスワクチン類 薬価基準適用外

生物学的製剤基準
乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン

エンセバック®皮下注用

創薬、処方箋医薬品^注

ウイルスワクチン類 薬価基準収載

ビームゲン®注 0.25mL・0.5mL

生物学的製剤基準
組換え沈降B型肝炎ワクチン(酵母由来)

処方箋医薬品^注 薬価基準収載



経口用カルバペネム系抗生物質製剤

オラペネム®小児用細粒10%

テビペネム ピボキシル細粒

処方箋医薬品^注 薬価基準収載



経口用セフェム系抗生物質製剤

日本薬局方 セフジトレン ピボキシル錠/細粒

メイアクトMS®錠100mg

メイアクトMS®小児用細粒10%

処方箋医薬品^注 薬価基準収載



経口用セフェム系抗生物質製剤

日本薬局方 セフジトレン ピボキシル錠/細粒

セフジトレンピボキシル錠100mg「OK」
セフジトレンピボキシル小児用細粒10%「OK」

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

※「効能・効果」、「用法・用量」、「接種不適当者を含む接種上の注意」、「禁忌・原則禁忌および併用禁忌を含む使用上の注意」等については添付文書をご参照ください。

〈インフルエンザHAワクチン、クアトロバック皮下注シリンジ、エンセバック皮下注用、ビームゲン注 製造販売元〉
KMバイオロジクス株式会社 〒860-8568 熊本市北区大塚一丁目6番1号
〈オラペネム小児用細粒、メイアクトMS錠・小児用細粒 製造販売元〉
Meiji Seika ファルマ株式会社 〒104-8002 東京都中央区京橋2-4-16
〈セフジトレンピボキシル錠・小児用細粒 製造販売元〉
大蔵製薬株式会社 〒611-0041 京都府宇治市横島町十一 65-1

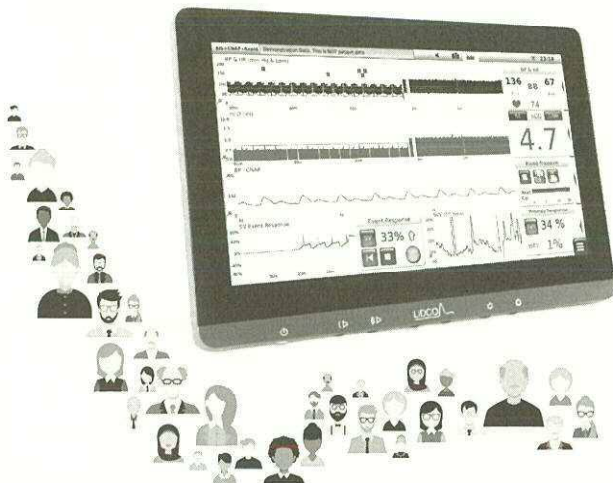
Meiji Seika ファルマ株式会社
東京都中央区京橋2-4-16
<https://www.meiji-seika-pharma.co.jp/>

〈資料請求先〉
Meiji Seika ファルマ株式会社 < すぐ相談室
〒104-8002 東京都中央区京橋2-4-16
フリーダイヤル(0120)093-396
電話(03)3273-3539、FAX(03)3272-2438

作成: 2019.4

LiDCOrapid V3

血行動態モニタリングシステム



低侵襲&非侵襲

リユースブル

デュアルフィンガー
カフ

キャリブレーション
不要

独自の
アルゴリズム

拍動毎測定

主要なパラメータ

- CO (心拍出量)
- SV (一回拍出量)
- SVR (体血管抵抗)
- SVV (一回拍出量変動)
- PPV (脈圧変動)
- HRV (心拍変動)

販売名: 血行動態モニタリングシステム LiDCOrapid V3
医療機器認証番号: 229ADBZX00126000

製造販売業者

メリットメディカル・ジャパン株式会社

〒163-0531 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル

<https://www.merit.co.jp>

■ 注文・納期・在庫のお問い合わせ

受注センター

TEL.03-5989-0200 FAX.03-5909-5851

■ 製品関連・資料請求

お客様AZセンター

TEL.03-5989-0201 FAX.03-5909-5402

**第115回日本循環器学会中国地方会
プログラム**

発 行 2019年10月

編 集 労働者健康安全機構中国労災病院
〒737-0193 広島県呉市広多賀谷1-5-1
TEL : 0823-72-7171 FAX : 0823-74-0371

印 刷 株式会社メッド
〒701-0114 岡山県倉敷市松島1075-3
TEL : 086-463-5344 FAX : 086-463-5345

